

MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

## 平 成 22 年

# 科学技術研究調査結果の概要

平成 22年 12月 10日

総 務 省

#### 平成 22 年科学技術研究調査

#### 目 次

#### 結果の概要

(1)	研究費	3
(2)	研究主体別研究費	4
(3)	支出源別研究費	5
(4)	性格別研究費	6
(5)	費目別研究費	7
(6)	特定目的別研究費	8
(7)	研究関係従業者数	9
(8)	研究者1人当たりの研究費	1 0
(9)	男女別研究者数(実数)	1 0
2 1	企業等	
(1)	資本金階級別研究費	1 1
(2)	産業別研究費	1 2
(3)	売上高に対する研究費の比率	1 4
(4)	費目別研究費	1 6
(5)	性格別研究費	1 7
(6)	特定目的別研究費	1 9
(7)	研究関係従業者数	1 9
(8)	研究者数	2 0
(9)	研究者1人当たりの研究費	2 2
(10)	国際技術交流(技術貿易)	2 4

#### 3 非営利団体·公的機関 (1) 研究費 (2)学問別研究費 28 性格別研究費 (3)..... 28 (4)費目別研究費 3 0 (5)特定目的別研究費 3 0 (6) 研究関係従業者数 3 1 (7)3 2 (8) 研究者1人当たりの研究費 3 3 4 大学等 (1)研究費 3 4 (2)学問別研究費 3 5 性格別研究費 (3)3 6 (4)費目別研究費 3 7 (5)特定目的別研究費 38 (6)研究関係従業者数 3 9 研究本務者数 (7)4 0 (8) 研究本務者1人当たりの研究費 4 1 (参考1) 平成21年度の研究資金の流れ 4 2 (参考2) OECD加盟国等の研究費 43 (参考3) OECD加盟国等の研究者数(専従換算値) 4 4 統計表 第1表 研究費の推移 4 6 第2表 研究関係従業者数の推移 48 第3表 企業等における研究活動 5.0 第4表 非営利団体・公的機関における研究活動 …………… 5 4 第5表 大学等における研究活動 5 6 第6表 特定目的別研究費 ..... 5 8 第7表 5 9 参考 調査の概要 6 2

6 4

用語の説明

## 結果の概要

#### 統計表利用上の注意

- 1 「一」は、該当数字がないことを示す。
- 2 「…」は、調査又は集計していないことを示す。
- 3 「0」は、単位未満を示す。
- 4 対前年(度)比、構成比などは単位未満を含んだ数値で計算を行っているので、表章数値による計算とは一致しない場合がある。
- 5 総数と内訳の計は、表章数値の四捨五入のため、一致しない場合がある。
- 6 従業者数及び資本金については平成22年3月31日現在。また、売上高、研究費などの財務事項については、平成22年3月31日又はその直近の決算日から遡る1年間の実績。

#### 時系列結果利用上の注意

- 1 調査対象産業については、平成14年調査から「卸売業」、「金融・保険業」及び「サービス業」の一部を追加している。
- 2 平成13年調査までは「会社等」、「研究機関」及び「大学等」の調査区分により調査している。
- 3 調査区分の変更に伴い、平成14年調査から、従来「研究機関」の区分で調査していた会社 組織の研究機関を「企業等」の区分で調査している。

### 1 総 括

#### (1) 研究費

平成 21 年度の我が国の科学技術研究費(以下「研究費」という。)は 17 兆 2463 億円で,前年度に比べ 8.3%減となり,2年連続の減少となっている。また,我が国の研究費の国内総生産(GDP)に対する比率は,3.62%と,前年度を下回った。

このうち,自然科学に使用した研究費は15兆8655億円で,前年度に比べ8.9%減となっており,研究費全体に占める自然科学に使用した研究費の割合は92.0%となっている。なお,賃金水準等物価の変動分を除去して算出した実質研究費(平成17年度基準)は17兆7403億円で,前年度に比べ3.4%減となっている。 (表1,表2)

表 1 研究費	の推移								
		研	究	費		実	質 研	究	費
年 度	総額			対前年		総額		対前年	
		自然科学	割 合	度 比	自 然		自然科学	度 比	自 然
	(億円)	日然行子	(%)	(%)	科 学	(億円)	日然行子	(%)	科 学
平成 11 年度	160 106	147 119	91.9	-0.8	-0.9	157 342	144 786	0.3	0.2
12	162 893	149 886	92.0	1.7	1.9	159 640	147 106	1.5	1.6
13	165 280	150 890	91.3	1.5	0.7	164 944	150 848	3.3	2.5
14	166 751	153 436	92.0	0.9	1.7	169 708	156 377	2.9	3. 7
15	168 042	154 928	92.2	0.8	1.0	171 997	158 787	1.3	1.5
16	169 376	155 999	92. 1	0.8	0.7	172 691	159 183	0.4	0.2
17	178 452	164 721	92.3	5. 4	5.6	178 452	164 721	3.3	3. 5
18	184 631	170 927	92.6	3. 5	3.8	181 698	168 093	1.8	2.0
19	189 438	175 562	92.7	2.6	2.7	185 082	171 291	1.9	1. 9
20	188 001	174 078	92.6	-0.8	-0.8	183 601	169 613	-0.8	-1.0
21	172 463	158 655	92.0	-8.3	-8.9	177 403	162 922	-3.4	-3.9

- 注1) 平成13年度に調査対象範囲を拡大している。
  - 2) 実質研究費の算出方法

実質研究費の総額は、「企業等」、「非営利団体・公的機関」及び「大学等」の研究主体別に、 賃金指数等物価の変動分を表す係数(デフレータ)で研究費を除して実質研究費を算出し、 それらを合計して求めている。

参考 平成21年度研究主体別デフレータ (平成17年度=100)

_	総合	97.2	(自然科学のみ97.4)
Ī	企業等	97.6	(自然科学のみ97.6)
	非営利団体·公的機関	97.3	(自然科学のみ97.3)
	大学等	95.9	(自然科学のみ96.3)
	八十寸	30. 3	(日然付于000000000000000000000000000000000000

表 2 研究費,	国内総生産の推移	3	
	研 究 費	国内総生産	対国内総生産
年 度	(A)	(B)	比率 (A/B)
	(億円)	(億円)	(%)
平成 11 年度	160 106	4 995 442	3. 21
12	162 893	5 041 188	3. 23
13	165 280	4 936 447	3. 35
14	166 751	4 898 752	3.40
15	168 042	4 937 475	3.40
16	169 376	4 984 906	3.40
17	178 452	5 031 867	3. 55
18	184 631	5 109 376	3. 61
19	189 438	5 156 442	3. 67
20	188 001	4 941 828	3.80
21	172 463	4 764 123	3. 62

注1) 平成13年度に調査対象範囲を拡大している。

2) 国内総生産は、内閣府の「需要項目別時系列表(連鎖方式)」 (平成22年7-9月期1次速報値・平成22年11月15日公表)による。

#### (2) 研究主体別研究費

平成 21 年度の研究費を研究主体別にみると、企業等が 11 兆 9838 億円 (研究費全体に 占める割合 69.5%)、大学等が 3 兆 5498 億円 (同 20.6%)、非営利団体・公的機関が 1 兆 7127 億円 (同 9.9%) となっている。

これを前年度と比較すると、大学等が 3.0%増となっているのに対し、企業等が 12.1% 減、非営利団体・公的機関が 0.5%減となっている。 (表 3)

表 3	3 研究主体	別研究費の推移			
	区 分	総額	企業等	非営利団体・ 公的機関	大 学 等
研	平成 11 年度	160 106	106 302	21 713	32 091
	12	162 893	108 602	22 207	32 084
究	13	165 280	114 510	18 436	32 334
	14	166 751	115 768	18 159	32 823
費	15	168 042	117 589	17 821	32 631
	16	169 376	118 673	17 963	32 740
_	17	178 452	127 458	16 920	34 074
億	18	184 631	133 274	17 533	33 824
	19	189 438	138 304	16 897	34 237
円)	20	188 001	136 345	17 206	34 450
	21	172 463	119 838	17 127	35 498
	平成 11 年度	-0.8	-1.6	2.6	-0.4
対	12	1.7	2. 2	2. 3	-0.0
前	13	1.5	5. 4	-17.0	0.8
年	14	0.9	1. 1	-1.5	1. 5
度	15	0.8	1.6	-1.9	-0.6
比	16	0.8	0. 9	0.8	0.3
10	17	5. 4	7.4	-5.8	4. 1
%	18	3.5	4. 6	3. 6	-0.7
<b>/</b> 0	19	2.6	3.8	-3.6	1. 2
	20	-0.8	-1.4	1.8	0.6
	21	-8.3	-12. 1	-0.5	3. 0
構	平成 11 年度		66. 4	13. 6	20. 0
1円	12	100.0	66. 7	13. 6	19. 7
-15	13	100.0	69. 3	11. 2	19. 6
成	14	100.0	69. 4	10. 9	19. 7
	15	100.0	70. 0	10. 6	19. 4
比	16	100.0	70. 1	10. 6	19. 3
	17	100.0	71. 4	9. 5	19. 1
$\overline{}$	18	100.0	72. 2	9. 5	18. 3
%	19	100.0	73. 0	8. 9	18. 1
	20	100.0	72. 5	9. 2	18. 3
	21	100.0	69. 5	9. 9	20.6

注1) 平成13年度に調査対象範囲を拡大している。

<sup>2)</sup> 平成12年度まで「研究機関」に含まれていた民間の研究機関の研究費は, 13年度以降は「企業等」に含まれる。

#### (3) 支出源別研究費

平成 21 年度の研究費を支出源別にみると, 民間が 13 兆 6825 億円 (研究費全体に占める割合 79.3%), 国・地方公共団体が 3 兆 4957 億円 (同 20.3%) などとなっており, 民間が研究費の約8割を占めている。

これを前年度と比較すると、国・地方公共団体が 4.5%増などとなっているのに対し、 民間が 11.1%減となっている。 (表 4)

表	4 支	を出源	原別石	ff究費の	推移						
	区	分	•	総	額	国・地 公共団		民	間	外	国
	平成	11	年度	1	160 106	3	5 037	1:	24 483		585
		12		1	162 893	3	5 408	1:	26 842		644
研		13		1	165 280	3.	4 769	1:	29 861		649
究		14		1	166 751	34	4 527	13	31 627		597
費		15		1	68 042	33	3 945	1	33 631		466
貝		16		1	169 376	3:	3 891	13	34 975		510
产		17		1	78 452	3:	3 897	1	43 974		582
億円)		18		1	184 631	3:	3 351	1	50 667		613
)		19		1	189 438	33	3 061	1	55 779		598
		20		1	188 001	33	3 456	1	53 879		666
		21		1	72 463	34	4 957	1	36 825		681
	平成	11	年度		-0.8		0.2		-1.2		21.7
		12			1.7		1. 1		1. 9		10.0
対		13			1.5		-1.8		2.4		0.8
前		14			0.9		-0.7		1.4		-8.0
年度		15			0.8		-1.7		1.5		-22.0
比		16			0.8		-0.2		1.0		9.6
%		17			5.4		0.0		6. 7		14.0
/0		18			3. 5		-1.6		4.6		5.5
		19			2.6		-0.9		3.4		-2.5
		20			-0.8		1.2		-1.2		11.4
		21			-8.3		4. 5		-11.1		2.2
	平成	11	年度		100.0		21.9		77.8		0.4
		12			100.0		21.7		77. 9		0.4
構		13			100.0		21.0		78.6		0.4
成		14			100.0		20.7		78. 9		0.4
		15			100.0		20.2		79. 5		0.3
比		16			100.0		20.0		79. 7		0.3
( )		17			100.0		19.0		80. 7		0.3
%		18			100.0		18. 1		81.6		0.3
		19			100.0		17.5		82. 2		0.3
		20			100.0		17.8		81. 9		0.4
〉		21			200.0		20.3		79. 3		0.4

注1) 平成13年度に調査対象範囲を拡大している。

<sup>2)</sup> 特殊法人等は「産業連関表」で「産業」に分類されている場合は民間に、それ以外は国・地方公共団体に含まれる。

#### (4) 性格別研究費

平成 21 年度の自然科学に使用した研究費を性格別にみると、開発研究費が 9 兆 6404 億円(自然科学に使用した研究費全体に占める割合 60.8%), 応用研究費が 3 兆 8373 億円(同 24.2%), 基礎研究費が 2 兆 3877 億円(同 15.0%)となっている。

これを前年度と比較すると、開発研究費が 12.0%減, 応用研究費が 5.6%減, 基礎研究費が 0.2%減となっている。 (表5)

表 5	性格別研究	2費(自然科学	に使用した研究	咒費) の推移	
	区 分	総額	基礎研究費	応用研究費	開発研究費
	平成 11 年度	147 119	21 507	34 634	90 979
研	12	149 886	22 054	35 855	91 977
125123	13	150 890	22 037	35 258	93 596
究	14	153 436	22 989	35 032	95 415
費	15	154 928	23 169	35 679	96 079
	16	155 999	22 390	35 898	97 711
$\overline{}$	17	164 721	23 550	37 546	103 624
億	18	170 927	23 756	37 877	109 294
円)	19	175 562	24 171	40 751	110 641
	20	174 078	23 927	40 652	109 499
	21	158 655	23 877	38 373	96 404
	平成 11 年度	-0.9	0. 5	-5. 1	0. 4
対	12	1. 9	2. 5	3. 5	1. 1
前	13	0. 7	-0.1	-1. 7	1.8
年	14	1. 7	4. 3	-0.6	1. 9
度	15	1.0	0.8	1.8	0. 7
比	16	0. 7	-3.4	0.6	1. 7
	17	5. 6	5. 2	4. 6	6. 1
%	18	3. 8	0. 9	0.9	5. 5
()	19	2. 7	1. 7	7. 6	1. 2
	20	-0.8	-1. 0	-0. 2	-1.0
	21	-8.9	-0.2	-5.6	-12.0
	平成 11 年度	100. 0	14. 6	23. 5	61. 8
構	12	100. 0	14. 7	23. 9	61. 4
-	13	100. 0	14. 6	23. 4	62. 0
成	14	100. 0 100. 0	15. 0	22. 8	62. 2
比	15 16	100. 0	15. 0 14. 4	23. 0 23. 0	62. 0 62. 6
ЪП.	16	100. 0	14. 4	23. 0	62. 6
	18	100. 0	13. 9	22. 2	63. 9
%	19	100. 0	13. 9	23. 2	63. 0
	20	100. 0	13. 7	23. 4	62. 9
	20	100. 0	15. 0	24. 2	60. 8
	41	100.0	15. 0	24. 2	00.8

注1) 平成13年度に調査対象範囲を拡大している。

<sup>2)</sup> 基礎研究とは、特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため、 又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいう。 応用研究とは、基礎研究によって発見された知識を利用して、特定の目標を定めて実用化の可能性を 確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して、新たな応用方法を探索する研究をいう。 開発研究とは、基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、 製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良を狙いとする研究をいう。

#### (5) 費目別研究費

平成 21 年度の研究費を費目別にみると、人件費が 7 兆 8958 億円 (研究費全体に占める割合 45.8%)、原材料費が 2 兆 3667 億円 (同 13.7%)、有形固定資産購入費が 1 兆 5486 億円 (同 9.0%)、リース料が 1462 億円 (同 0.8%) などとなっている。

これを前年度と比較すると、原材料費が 18.6%減、リース料が 9.2%減、有形固定資産 購入費が 7.4%減、人件費が 3.2%減などとなっている。 (表 6)

表 6	費目別研究	2費の推移					
	区 分	総額	人 件 費	原材料費	有形固定	リース料	その他の
	平成 11 年度	160 106	73 717	26 808	資産購入費 18 644		経費40 937
研	12	162 893	73 124	27 587	18 856		43 326
->,	13	165 280	74 078	28 616	18 067	1 669	42 850
究	14	166 751	73 996	27 502	17 526	1 772	45 955
-++1	15	168 042	76 314	27 856	17 376	1 808	44 688
費	16	169 376	76 115	28 169	15 627	1 784	47 681
	17	178 452	79 325	28 493	17 543	1 797	51 294
億	18	184 631	80 851	29 557	17 669	1 856	54 698
円)	19	189 438	81 942	29 638	18 247	1 637	57 973
)	20	188 001	81 595	29 091	16 718	1 609	58 987
	21	172 463	78 958	23 667	15 486	1 462	52 891
	平成 11 年度	-0.8	-0.6	1.2	-3.8		-1.0
	12	1. 7	-0.8	2.9	1. 1		5.8
対	13	1.5	1. 3	3. 7	-4. 2		-1. 1
前年	14	0.9	-0.1	-3.9	-3.0	6. 2	7. 2
度	15	0.8	3. 1	1. 3	-0.9	2.0	-2.8
比	16	0.8	-0.3	1. 1	-10. 1	-1.4	6. 7
	17	5. 4	4. 2	1.2	12. 3	0. 7	7. 6
%	18	3. 5	1.9	3. 7	0. 7	3. 3	6. 6
	19	2.6	1.3	0.3	3. 3	-11.8	6. 0
	20	-0.8	-0.4	-1.8	-8.4	-1. 7	1. 7
	21	-8. 3	-3. 2	-18.6	-7.4	-9. 2	-10. 3
	平成 11 年度	100.0	46. 0	16. 7	11. 6		25. 6
構	12	100.0	44. 9	16. 9	11. 6		26. 6
	13	100.0	44. 8	17. 3	10. 9	1. 0	25. 9
成	14	100.0	44. 4	16. 5	10. 5	1. 1	27. 6
比	15	100.0	45. 4	16. 6	10. 3	1. 1	26. 6
16	16	100.0	44. 9	16.6	9. 2	1. 1	28. 2
	17	100.0	44. 5	16. 0	9.8	1. 0	28. 7
%	18	100.0	43. 8	16. 0	9.6	1. 0	29. 6
)	19	100.0	43. 3	15. 6	9.6	0.9	30. 6
	20	100.0	43. 4	15. 5	8.9	0.9	31. 4
	21	100.0	45.8	13. 7	9. 0	0.8	30. 7

注1) 平成13年度に調査対象範囲を拡大している。

<sup>2) 「</sup>リース料」は平成13年度に「その他の経費」から分離した区分である。

#### (6) 特定目的別研究費

平成 21 年度の研究費のうち,特定の目的のために使用した研究費をみると,ライフサイエンス分野が 2 兆 7054 億円 (研究費全体に占める割合 15.7%),情報通信分野が 2 兆 6761 億円 (同 15.5%),環境分野が 1 兆 407 億円 (同 6.0%),エネルギー分野が 9656 億円 (同 5.6%)などとなっており,ライフサイエンス分野及び情報通信分野の研究費全体に占める割合が高くなっている。

第3期科学技術基本計画(平成18年3月28日閣議決定)に定める重点推進4分野の研究費を前年度と比較すると、情報通信分野が11.5%減、ナノテクノロジー・材料分野が8.4%減などとなっている。 (表7)

表 7	特定目的	的別研究費(		F 44. \	<i>"</i>					
			重	重 点 推 進 4 分 野 ナノテクノロジー・材料			· 积[	-		
区 分		ライフ サイエンス	情報通信	環境	,,,,	物質・材料	ナノテク ノロジー	エネルギー	宇宙開発	海洋開発
	平成 11 年度	16 936	17 502	4 808				10 842	2 873	1 009
	12	17 833	17 526	5 383				9 861	2 965	1 131
研	13	19 743	22 520	6 787	3 506	2 753	753	7 628	2 452	943
究	14	20 699	22 551	6 799	4 099	3 217	883	8 008	2 680	964
費	15	20 771	24 921	7 682	5 828	4 459	1 369	8 500	1 530	911
其	16	21 333	25 926	8 252	6 369	4 962	1 407	8 487	2 252	856
	17	23 530	28 011	8 942	7 695	5 764	1 931	8 845	2 415	961
億円)	18	25 554	29 253	9 804	8 238	6 254	1 984	9 476	2 462	905
)	19	26 901	31 513	10 771	9 268	7 007	2 260	10 308	2 291	953
	20	27 425	30 254	11 055	9 907	7 675	2 232	10 206	2 224	945
	21	27 054	26 761	10 407	9 073	7 195	1 878	9 656	2 455	965
	平成 11 年度	7. 4	4. 0	24. 5				-1.9	12.0	15.8
	12	5. 3	0. 1	11.9				-9.0	3. 2	12.0
対	13	10.7	28. 5	26. 1				-22. 6	-17.3	-16.7
前年	14	4.8	0. 1	0.2	16. 9	16.8	17. 3	5. 0	9. 3	2. 2
度	15	0.3	10.5	13.0	42.2	38. 6	55. 1	6. 1	-42.9	-5. 4
比	16	2.7	4.0	7.4	9.3	11. 3	2.8	-0.2	47.3	-6.0
(	17	10.3	8.0	8.4	20.8	16. 2	37. 3	4. 2	7.2	12. 2
%	18	8.6	4. 4	9.6	7.1	8. 5	2. 7	7. 1	1.9	-5.9
	19	5. 3	7. 7	9.9	12.5	12.0	13. 9	8.8	-6.9	5. 3
	20	1.9	-4.0	2.6	6. 9	9. 5	-1.3	-1.0	-2.9	-0.8
	21	-1.4	-11.5	-5.9	-8.4	-6. 2	-15. 9	-5. 4	10.4	2. 1
研	平成 11 年度	10. 6	10. 9	3. 0				6.8	1.8	0.6
究	12	10. 9	10.8	3. 3				6. 1	1.8	0.7
費全	13	11. 9	13. 6	4. 1	2. 1	1.7	0. 5	4. 6	1. 5	0.6
体	14	12. 4	13. 5	4. 1	2.5	1.9	0. 5	4.8	1. 6	0.6
に上	15	12. 4	14.8	4. 6	3. 5	2.7	0.8	5. 1	0. 9	0.5
占め	16	12. 6	15. 3	4. 9	3.8	2.9	0.8	5. 0	1. 3	0.5
る割	17	13. 2	15. 7	5. 0	4. 3	3. 2	1. 1	5. 0	1. 4	0.5
割合	18	13. 8	15.8	5. 3	4. 5	3.4	1. 1	5. 1	1. 3	0.5
_	19	14. 2	16.6	5. 7	4.9	3. 7	1. 2	5. 4	1.2	0.5
%	20	14. 6	16. 1	5. 9	5.3	4. 1	1. 2	5. 4	1.2	0.5
	21	15. 7	15. 5	6. 0	5. 3	4.2	1. 1	5. 6	1. 4	0. 6

注1) 平成13年度に調査対象範囲を拡大している。

<sup>2)</sup> 特定目的別研究費の調査は、資本金1億円以上の「企業等」、「非営利団体・公的機関」及び「大学等」を対象としている。

<sup>3)</sup> 平成12年度までの上記区分については「情報通信」は「情報処理」, 「環境」は「環境の保護」として調査した結果数値である。

<sup>4) 「</sup>物質・材料」, 「ナノテクノロジー」は, 第2期科学技術基本計画(平成13年3月30日閣議決定)を踏まえ, 平成13年度から新設した区分である。

<sup>5)</sup> 第3期科学技術基本計画 (平成18年3月28日閣議決定)では、「ライフサイエンス」、「情報通信」、「環境」及び「ナノテクノロジー・材料」を 重点推進4分野としている。

#### (7) 研究関係従業者数

平成22年3月31日現在の研究関係従業者数は106万3200人で,前年に比べ0.2%減となっている。

職種別にみると、研究者が84万300人(研究関係従業者全体に占める割合79.0%)、研究事務その他の関係者が8万5400人(同8.0%)、研究補助者が7万4800人(同7.0%)、技能者が6万2700人(同5.9%)となっている。

これを前年と比較すると、研究事務その他の関係者が 0.8%増、研究者が 0.2%増となっているのに対し、技能者が 4.8%減、研究補助者が 0.9%減となっている。 (表8)

表 8	職和	重別研:	究関係	従業	者梦	数の	推和	多								
										/2 <sup>t</sup> 2.0				研	究耳	事務
区	_	分	総	数	研	究	者	研補	助	究者	技	能	者	そ	の化	也の
								THI	193	11				関	係	者
	平成	12 年	10	221		7 6	19		8	45		8	44		9	913
研従		13	10	000		7 5	07		7	90		8	12		8	392
究業		14	9	725		7 5	63		6	88		6	71		8	303
関者		15	9	681		7 5	73		6	70		6	51		7	786
係数		16	9	943		7 8	73		6	74		6	25		7	772
		17	10	099		7 9	09		7	31		6	76		7	783
$\overline{}$		18	10	362		8 1	99		7	17		6	55		7	790
100		19	10	521		8 2	66		7	39		68	84		8	332
人		20	10	552		8 2	73		7	50		68	85		8	344
)		21	10	650		8 3	90		7	55		6	58		8	347
		22	10	632		8 4	.03		7	48		6:	27		8	354
	平成	12 年		-0.8		0	. 6		-2	. 6		-8.	. 1		-3	3. 0
		13		-2.2		-1	. 5		-6	. 6		-3.	. 9		-2	2. 3
対		14		-2.8		0	. 7		-12	. 9		-17.	. 3		-10	). 0
前		15		-0.5		0	. 1		-2	. 5		-3.	. 0		-2	2. 1
年		16		2.7		4	. 0		0	. 5		-4.	. 1		-1	1.7
比		17		1.6		0	. 5		8	. 5		8.	. 2		1	l. 4
$\overline{}$		18		2.6		3	. 7		-1	. 9		-3.	. 1		0	). 9
%		19		1.5		0	. 8		3	. 0		4.	. 5		5	5. 3
		20		0.3		0	. 1		1	. 5		0.	. 1		1	l. 4
		21		0.9		1	. 4		0	. 7		-3.	. 9		0	). 4
		22		-0.2		0	. 2		-0	. 9		-4.	. 8		0	). 8
	平成	12 年	1	00.0		74	. 5		8	. 3		8.	. 3		8	3. 9
		13		00.0			. 1		7	. 9		8.	. 1		8	3. 9
構		14		00.0			. 8		7	. 1		6.	. 9		8	3. 3
		15		00.0			. 2			. 9		6.	. 7			3. 1
成		16	1	00.0		79	. 2		6	. 8		6.	. 3		7	7.8
		17		00.0			. 3			. 2			. 7			7.8
比		18		00.0			. 1		6	. 9		6.	. 3		7	7.6
^		19		00.0			. 6			. 0		6.	. 5			7. 9
%		20		00.0			. 4			. 1		6.	. 5		8	3. 0
		21	1	00.0		78	. 8		7	. 1		6.	. 2		8	3. 0
		22	1	00.0		79	. 0		7	. 0		5.	. 9		8	3. 0

(参考)
研究者
(專從換算値)
6 589
6 476
6 530
6 230
6 524
6 537
6 806
6 849
6 843
6 567
6 555

注1) 平成14年に調査対象範囲を拡大している。

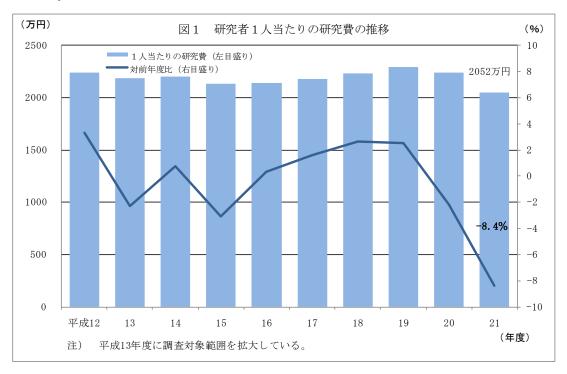
<sup>2)</sup> 平成13年以前は4月1日現在,14年以降は3月31日現在の値

<sup>3)</sup> 研究関係従業者のうち、企業等及び非営利団体・公的機関において研究を兼務する者、研究補助者、 技能者及び研究事務その他の関係者については、研究関係以外の業務にも従事している可能性が高いことから、 実際に研究関係業務に従事した割合であん分した人数を計上している。

<sup>4) (</sup>参考) は、企業等、非営利団体・公的機関及び大学等の研究者について、実際に研究関係業務に従事した割合 (大学等の研究者については文部科学省作成のフルタイム換算係数を使用) であん分して算出した値 \*の箇所で係数の変更等により算出方法が変わっている。

#### (8) 研究者1人当たりの研究費

平成 21 年度の研究者 1 人当たりの研究費は 2052 万円で, 前年度に比べ 8.4%減となっている。 (図 1)



#### (9) 男女別研究者数(実数)

平成22年3月31日現在の研究者数(実数)を男女別にみると, 男性が76万8200人(研究者全体に占める割合86.4%), 女性が12万1100人(同13.6%)となっている。 (表9)

表 9	男女別研究者数の推	<b>É移</b> (実数)			
	区分	研究	者 数		
	区 分	男	女		
	平成 12 年	6 812	807		
研	13	6 687	820		
究	14	7 075	852		
者	15	7 026	887		
数	16	7 344	961		
$\overline{}$	17	7 318	987		
100	18	7 590	1 029		
人	19	7 661	1 085		
	20	7 684	1 149		
	21	7 746	1 161		
	22	7 682	1 211		
	平成 12 年	89. 4	10.6		
構	13	89. 1	10. 9		
	14	89. 3	10.7		
成	15	88. 8	11.2		
	16	88. 4	11.6		
比	17	88. 1	11.9		
	18	88. 1	11.9		
	19	87. 6	12. 4		
%	20	87. 0	13. 0		
	21	87. 0	13.0		
	22	86. 4	13. 6		

- 注1) 平成14年に調査対象範囲を拡大している。
  - 2) 平成13年以前は実際に研究業務に従事した割合であん分した値
  - 3) 平成13年以前は4月1日現在,14年以降は3月31日現在の値

#### 2 企業等

#### (1) 資本金階級別研究費

平成 21 年度の企業等における研究費は 11 兆 9838 億円で, 前年度に比べ 12.1%減となっている。

資本金階級別にみると、資本金 100 億円以上の企業が 8 兆 7735 億円 (企業等の研究費全体に 占める割合 73.2%), 10 億円~100 億円未満が 2 兆 1762 億円 (同 18.2%), 1 億円~10 億円未満が 6574 億円 (同 5.5%), 1000 万円~1 億円未満が 3534 億円 (同 2.9%) などとなっている。

これを前年度と比較すると,資本金 10 億円~100 億円未満が 13.8%減,100 億円以上が 12.5%減,1000 万円~1 億円未満が 5.0%減,1 億円~10 億円未満が 4.8%減などとなっている。

(表 10)

表10 資本金階級別研究費				
資 本 金 階 級	平成20年度	21年度	対前年度比	構 成 比
	(億円)	(億円)	(%)	(%)
全 産 業	136 345	119 838	-12.1	100.0
100億円以上	100 252	87 735	-12. 5	73. 2
10億円 ~ 100億円未満	25 256	21 762	-13.8	18. 2
1 億円 ~ 10億円未満	6 908	6 574	-4.8	5. 5
1000万円 ~ 1億円未満	3 722	3 534	-5.0	2. 9
特殊法人・独立行政法人	207	234	12.8	0.2

#### (2) 産業別研究費

平成 21 年度の研究費を産業大分類別にみると,「製造業」が 10 兆 4386 億円 (企業等の研究費全体に占める割合 87.1%) と最も多く,次いで「学術研究,専門・技術サービス業」が 7250 億円 (同 6.1%),「情報通信業」が 5311 億円 (同 4.4%) などとなっている。

「製造業」についてみると、「輸送用機械器具製造業」が 1 兆 9789 億円 (企業等の研究費全体に占める割合 16.5%) と最も多く、次いで「情報通信機械器具製造業」が 1 兆 7724 億円 (同14.8%) などとなっている。

これを前年度と比較すると、「情報通信機械器具製造業」が17.3%減、「窯業・土石製品製造業」が17.1%減などとなっている。 (表 11)

表	11 産業別研究費					
	-t		五 <b>七</b> 00 左左	01年度		4# - A 11.
	産業		平成20年度 (億円)	21年度 (億円)	対前年度比 (%)	構成比(%)
全		業	136 345	119 838	-12. 1	100. 0
一農		業	34	31	-7. 2	0.0
鉱	業,採石業,砂利採取	業	127	157	23. 3	0. 1
建	設	業	1 199	1 157	-3.5	1.0
製	造	業	118 831	104 386	-12.2	87. 1
	食 料 品 製 造	業	2 670	2 420	-9.3	2.0
	繊	業	1 393	1 162	-16.6	1.0
	パルプ・紙・紙加工品製造	業	437	388	-11.4	0.3
	印 刷 · 同 関 連	業	435	376	-13.4	0.3
	医 薬 品 製 造	業	12 956	11 937	-7. 9	10.0
	化 学 工	業	8 260	7 552	-8.6	6. 3
	総 合 化 学 工	業	4 834	4 215	-12.8	3. 5
	油脂・塗料製造	業	1 393	1 401	0. 5	1. 2
	その他の化学エ	業	2 033	1 937	-4. 7	1.6
	石油製品・石炭製品製造プラスチック製品製造	業	597	509	-14. 7	0.4
	プラスチック製品製造         ゴ ム 製 品 製 造	業業	1 251	1 233	-1.4	1.0
	宝業·土石製品製造	未業	1 754 1 741	1 545 1 443	-11. 9 -17. 1	1. 3 1. 2
		業	1 634	1 443	-17. T -8. 6	1. 2
	非 鉄 金 属 製 造	業	1 760	1 527	-13. 2	1. 3
	金属製品製造	業	756	725	-4. 1	0.6
	はん用機械器具製造	業	2 812	2 686	-4. 5	2. 2
	生 産 用 機 械 器 具 製 造	業	4 699	4 083	-13. 1	3. 4
	業務用機械器具製造	業	10 696	9 970	-6.8	8.3
	電子部品・デバイス・電子回路製造	業	8 032	6 783	-15. 5	5. 7
	電 気 機 械 器 具 製 造	業	10 314	9 610	-6.8	8.0
	電 子 応 用 · 電 気 計 測 器 製 造	業	2 080	1 900	-8. 7	1.6
	その他の電気機械器具製造		8 234	7 710	-6. 4	6. 4
	情報通信機械器具製造	業	21 441	17 724	-17. 3	14.8
	輸送用機械器具製造	業	23 608	19 789	-16. 2	16. 5
	自動車・同附属品製造	業	22 970	19 288	-16. 0	16. 1
	その他の輸送用機械器具製造 の 他 の 製 造		637	501	-21. 3	0.4
電	そ の 他 の 製 造 気・ガス・熱 供 給・ 水 道	業業	1 587 721	1 430 635	-9.8 -12.0	1. 2
电情	報 通信	業	5 956	5 311	-12. 0 -10. 8	0. 5 4. 4
IH	通信	業	3 273	2 637	-19. 4	2. 2
	放送	業	117	115	-1. 4	0. 1
	情報サービス	業	2 506	2 524	0. 7	2. 1
	インターネット附随・その他の情報通信		60	35	-42. 0	0. 0
運	輸 業 , 郵 便	業	394	378	-4.2	0.3
卸	売	業	422	445	5. 4	0.4
金	融業、保険	業	25	23	-8.2	0.0
学	術研究,専門・技術サービス	業	8 570	7 250	-15. 4	6. 1
	学術・開発研究機	関	8 093	6 757	-16. 5	5. 6
	専門サービス業(他に分類されないもの		134	156	15. 8	0. 1
	技術サービス業(他に分類されないもの		342	338	-1.2	0.3
サ	ービス業(他に分類されないもの	)	66	65	-0.5	0. 1

#### (3) 売上高に対する研究費の比率

研究を実施している会社の平成21年度の売上高に対する研究費の比率は3.31%となっている。 産業大分類別にみると、「学術研究、専門・技術サービス業」が27.47%と最も高く、次いで「製造業」が4.09%、「農林水産業」が2.69%などとなっている。

「製造業」についてみると、「医薬品製造業」が 11.66%と最も高く、次いで「業務用機械器 具製造業」が 9.43%、「情報通信機械器具製造業」が 6.29%などとなっている。

これを前年度と比較すると、「業務用機械器具製造業」が 1.18 ポイント上昇、「生産用機械器 具製造業」が 0.77 ポイント上昇、「はん用機械器具製造業」が 0.68 ポイント上昇などとなって いるのに対し、「輸送用機械器具製造業」が 0.48 ポイント低下、「情報通信機械器具製造業」が 0.28 ポイント低下などとなっている。 (表 12)

表	12 産業別売上高に対する研究費の比率			
	産業	平成20年度 (%)	21年度 (%)	対前年度差 (ポイント)
全	産業	3. 11	3.31	0.20
農	林 水 産 業	1.72	2.69	0.97
鉱	業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	0.72	0.81	0.09
建	設業	0.41	0.44	0.03
製	造業	3.92	4.09	0.17
	食 料 品 製 造 業	1.01	1.03	0.02
	繊維 工 業	3.55	4.06	0.51
	パルプ・紙・紙加工品製造業	0.93	0.87	-0.06
	印刷 • 同関連業	1.45	1. 29	-0.16
	医 薬 品 製 造 業	11.74	11.66	-0.08
	化 学 工 業	3.66	3.85	0. 19
	総 合 化 学 工 業	3.43	3.54	0.11
	油 脂 ・ 塗 料 製 造 業	3. 35	3. 58	0.23
	その他の化学工業	4.71	5. 11	0.40
	石油製品・石炭製品製造業	0.22	0.27	0.05
	プラスチック製品製造業	2.50	2.46	-0.04
	ゴ ム 製 品 製 造 業	4.06	4. 47	0.41
	窯 業 · 土 石 製 品 製 造 業	2.84	3. 11	0. 27
	鉄 鋼 業	0.97	1.39	0.42
	非 鉄 金 属 製 造 業	1. 99	1. 97	-0.02
	金 属 製 品 製 造 業	1.06	1.00	-0.06
	は ん 用 機 械 器 具 製 造 業	2.82	3.50	0.68
	生 産 用 機 械 器 具 製 造 業	3.74	4.51	0.77
	業務用機械器具製造業	8. 25	9. 43	1. 18
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	5.83	5.65	-0.18
	電 気 機 械 器 具 製 造 業	5. 68	6. 11	0.43
	電子応用・電気計測器製造業	8.89	8.58	-0.31
	その他の電気機械器具製造業	5. 21	5.70	0.49
	情報通信機械器具製造業	6. 57	6. 29	-0. 28
	輸送用機械器具製造業	4. 95	4. 47	-0.48
	自 動 車 ・ 同 附 属 品 製 造 業	5. 22	4. 76	-0.46
	その他の輸送用機械器具製造業	1.73	1. 36	-0.37
	その他の製造業	1.82	2.09	0. 27
電	気・ガス・熱供給・水道業	0.31	0. 33	0.02
情	報 通 信 業	2. 18	1. 99	-0.19
	通 信 業	2.06	1.62	-0.44
	放	0.06	0.08	0.02
	情 報 サ ー ビ ス 業	2.74	2.95	0.21
	インターネット附随・その他の情報通信業	0.84	0.58	-0.26
運	輸 業 , 郵 便 業	0.34	0.39	0.05
卸	売業	0.11	0. 22	0.11
学	術研究,専門・技術サービス業		27. 47	2.95
	学術・開発研究機関		75. 70	17. 30
	専門サービス業 (他に分類されないもの)	1. 57	2. 47	0.90
	技術サービス業 (他に分類されないもの)	2.73	3. 03	0.30
サ	ービス業(他に分類されないもの)	0.50	0.64	0.14

注) 特殊法人・独立行政法人,「金融業,保険業」を除く。

#### (4) 費目別研究費

平成 21 年度の研究費を費目別にみると、人件費が 5 兆 1254 億円 (企業等の研究費全体に占める割合 42.8%),原材料費が 1 兆 8917 億円 (同 15.8%),有形固定資産購入費が 8395 億円 (同 7.0%),リース料が 723 億円 (同 0.6%)などとなっている。

これを前年度と比較すると, リース料が 22.5%減, 原材料費が 21.8%減, 有形固定資産購入 費が 21.3%減, 人件費が 4.9%減などとなっている。 (表 13)

表13	費目別研究費の	推移					
٥	区 分	総額	人 件 費	原材料費	有形固定資産購入費	リース料	そ の 他 の 経 費
研	平成 17 年度	127 458	51 892	24 093	11 120	1 112	39 241
	18	133 274	53 149	24 935	11 561	1 207	42 422
究 億	19	138 304	54 189	25 116	12 159	991	45 849
円	20	136 345	53 919	24 176	10 661	933	46 656
費	21	119 838	51 254	18 917	8 395	723	40 549
対	平成 17 年度	7.4	6.0	4. 1	16. 2	-0.4	9. 4
前	18	4.6	2.4	3.5	4.0	8.5	8. 1
年(	19	3.8	2.0	0.7	5. 2	-17.9	8. 1
度 %	20	-1.4	-0.5	-3.7	-12.3	-5.9	1.8
此一	21	-12.1	-4.9	-21.8	-21.3	-22.5	-13. 1
構	平成 17 年度	100.0	40.7	18.9	8.7	0.9	30.8
	18	100.0	39. 9	18.7	8.7	0.9	31.8
成〜	19	100.0	39. 2	18. 2	8.8	0.7	33.2
%	20	100.0	39. 5	17.7	7.8	0.7	34.2
比し	21	100.0	42.8	15.8	7.0	0.6	33.8

#### (5) 性格別研究費

平成 21 年度の自然科学に使用した研究費を性格別にみると, 開発研究費が 8 兆 6987 億円 (企業等の自然科学に使用した研究費全体に占める割合 72.8%), 応用研究費が 2 兆 4526 億円 (同20.5%), 基礎研究費が 8006 億円 (同6.7%) となっている。

これを前年度と比較すると、開発研究費が 13.1%減, 応用研究費が 9.6%減, 基礎研究費が 7.6%減となっている。 (表 14)

表1	4 性格別研究費	賃(自然科学に使用	用した研究費)の推	移	
	区 分	総額	基礎研究費	応用研究費	開発研究費
	平成 11 年度	106 302	6 142	21 839	78 321
研	12	108 602	6 250	23 116	79 236
	13	114 259	6 580	23 295	84 385
究	14	115 510	6 862	22 504	86 144
	15	117 381	7 020	22 736	87 625
費	16	118 415	7 109	22 930	88 376
	17	127 277	8 027	24 965	94 285
$\overline{}$	18	133 026	8 725	24 793	99 509
億	19	137 936	8 791	27 738	101 407
円	20	135 920	8 669	27 142	100 110
)	21	119 518	8 006	24 526	86 987
	平成 11 年度	-1.6	2. 2	-7.5	-0.1
対	12	2. 2	1.8	5.8	1.2
前	13	5. 2	5. 3	0.8	6.5
年	14	1. 1	4. 3	-3.4	2. 1
度	15	1. 6	2. 3	1.0	1.7
比	16	0. 9	1.3	0.9	0.9
	17	7. 5	12.9	8. 9	6. 7
$\overline{}$	18	4. 5	8. 7	-0.7	5. 5
%	19	3. 7	0.8	11.9	1. 9
)	20	-1.5	-1.4	-2. 1	-1.3
	21	-12.1	-7.6	-9.6	-13. 1
	平成 11 年度	100.0	5.8	20.5	73. 7
構	12	100.0	5.8	21. 3	73.0
	13	100.0	5.8	20.4	73. 9
成	14	100.0	5. 9	19. 5	74.6
	15	100.0	6.0	19. 4	74. 7
比	16	100.0	6.0	19. 4	74. 6
	17	100.0	6. 3	19. 6	74. 1
$\overline{}$	18	100.0	6.6	18.6	74.8
%	19	100.0	6. 4	20. 1	73. 5
)	20	100.0	6. 4	20.0	73. 7
	21	100.0	6. 7	20. 5	72.8

注) 平成13年度に調査対象範囲を拡大している。

性格別研究費の割合を産業大分類別にみると、「運輸業、郵便業」を除く全ての産業で、基礎研究費の割合が最も低く、開発研究費の割合が最も高くなっている。

「製造業」についても、全ての産業で基礎研究費の割合が最も低く、開発研究費の割合が最も高くなっているものの、基礎研究費についてみると、「繊維工業」が 18.2%、「医薬品製造業」が 17.6%、「食料品製造業」が 14.6%と 10%を超えている。 (表 15)

₹	[15 産業,性格別研究費(自然科学)	こ使	用した研	究費)	(平成21	年度)			
	産業		研	究	費(億円)		構	成比	(%)
			総額	基礎研究	応用研究	開発研究	基礎研究	応用研究	開発研究
全	産	業	119 518	8 006	24 526	86 987	6. 7	20. 5	72.8
農	林    水    産	業	31	5	11	15	16. 5	35. 3	48. 1
鉱	業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取	業	157	10	53	94	6. 5	33. 4	60.0
建	設	業	1 157	46	300	811	3. 9	26. 0	70. 1
製	造	業	104 226	7 006	22 697	74 523	6. 7	21.8	71. 5
	食 料 品 製 造	業	2 389	349	626	1 415	14. 6	26. 2	59. 2
	繊	業	1 161	212	234	716	18. 2	20. 1	61. 7
	パルプ・紙・紙加工品製造	業	386	21	97	268	5. 5	25. 1	69. 3
	印刷・同関連	業	376	23	83	270	6. 2	21. 9	71.8
	医 薬 品 製 造	業	11 936	2 099	4 048	5 789	17. 6	33. 9	48. 5
	化 学 工	業	7 545	470	2 102	4 974	6. 2	27.9	65. 9
	総合 化 学 エ	業	4 215	267	1 229	2 718	6.3	29. 2	64. 5
	油脂・塗料製造その他の化学工	業業	1 401 1 930	97 106	411 461	892 1 363	6. 9 5. 5	29. 4 23. 9	63. 7 70. 6
	石油製品・石炭製品製造	来 業	1 930 509	7	123	379	5. 5 1. 5	23. 9	70. 6
	プラスチック製品製造	業	1 232	71	178	983	5.8	14. 4	79.8
	ゴム製品製造	業	1 545	33	122	1 390	2. 1	7. 9	90. 0
	窯業·土石製品製造	業	1 443	139	423	881	9. 7	29. 3	61. 1
	鉄鋼	業	1 493	119	269	1 105	8.0	18. 0	74. 0
	非 鉄 金 属 製 造	業	1 525	71	294	1 160	4. 7	19. 3	76. 0
	金 属 製 品 製 造	業	725	36	97	592	4. 9	13. 4	81. 7
	は ん 用 機 械 器 具 製 造	業	2 686	140	574	1 972	5. 2	21. 4	73.4
	生 産 用 機 械 器 具 製 造	業	4 081	101	466	3 514	2. 5	11. 4	86. 1
	業務用機械器具製造	業	9 969	364	3 081	6 524	3. 7	30. 9	65. 4
	電子部品・デバイス・電子回路製造		6 783	469	1 510	4 804	6. 9	22. 3	70.8
	電気機械器具製造	業	9 603	624	2 776	6 204	6. 5	28. 9	64. 6
	電子応用・電気計測器製造	業	1 894	77	315	1 502	4. 1	16. 6	79. 3
	その他の電気機械器具製造	業	7 709	547	2 461	4 701	7. 1	31. 9	61. 0
	情報通信機械器具製造輸送用機械器具製造	業業	17 635		3 115	13 619		17. 7	
	自動車・同附属品製造	未業	19 782 19 280		1 896 1 768	17 165 16 795	3. 6 3. 7	9. 6 9. 2	86. 8 87. 1
	その他の輸送用機械器具製造		501	4	128	370	0.8		73. 7
	その他の製造	未業	1 421	34	585	802	2. 4		56. 5
電	気・ガス・熱供給・水道	業	628	74	193	361	11.8		57. 4
情	報通信	業	5 228	459	743	4 026	8.8		77. 0
	通信	業	2 637			1 792	13. 1	18. 9	68. 0
	放    送	業	115	55	29	31	47.8	25. 3	26. 9
	情報サービス	業	2 445	58	212	2 174	2. 4	8.7	88. 9
	インターネット附随・その他の情報通信	業	31	_	2	29	_	6.0	94. 0
運	輸 業 , 郵 便	業	377	10	3	365	2. 6	0.8	96. 6
卸	売	業	439	2	89	348	0.4	20. 3	
金	融業、保険	業	5		1	4	_	14. 4	
学	術研究,専門・技術サービス		7 205		424	6 391	5. 4	5. 9	
	学術・開発研究機	関	6 748		387	5 979	5. 7		88. 6
	専門サービス業(他に分類されないもの		120		8	109	2. 0	6.9	91. 1
+	技術サービス業(他に分類されないもの ービス業 (他に分類されないもの		337 65		29	303	1.4	8.6	
7	ころ木(凹に刀杖ひがないりり		00	4	13	48	6. 0	20. 4	15.0

#### (6) 特定目的別研究費

平成 21 年度の特定の目的のために使用した研究費のうち,第3期科学技術基本計画(平成 18年3月28日閣議決定)に定める重点推進4分野についてみると,情報通信分野が2兆4287億円(企業等の研究費全体に占める割合20.9%),ライフサイエンス分野が1兆3860億円(同11.9%),環境分野が8331億円(同7.2%),ナノテクノロジー・材料分野が6370億円(同5.5%)となっており,特に情報通信分野の研究費全体に占める割合が高くなっている。

これを前年度と比較すると,情報通信分野が 13.0%減,ナノテクノロジー・材料分野が 12.9%減,ライフサイエンス分野が 7.7%減,環境分野が 7.4%減となっている。 (表 16)

表	6		特定目的	勺別石	开究扌	量 (:	平成	21年月	隻)					
				区	分					研	究	費	対前年度比	企業等の研究費全体に占める割合
											(億円)		(%)	(%)
	重	ラ	イ	フ	サ	イ	エ	ン	ス		13	860	-7.7	11. 9
特	点	情		報		ì	Á		信		24	287	-13.0	20.9
定	推進	環							境		8	331	-7.4	7. 2
目	4	ナ	<u>ノ</u> テ	クノ	ノロ	ジ		· 材	料		6	370	-12.9	5.5
的別	分野		物	質			材	t	料		5	161	-10.5	4. 4
研			ナノ	テ	ク	1	口	ジ	<u></u>		1	209	-21.8	1.0
究費	エ		ネ		ル		ギ		_		5	872	-10.0	5. 0
	宇		É	İ		開			発			298	22. 4	0.3
	海		7	羊		開			発			99	40. 2	0.1

注) 第3期科学技術基本計画(平成18年3月28日閣議決定)では、「ライフサイエンス」、「情報通信」、「環境」及び「ナノテクノロジー・材料」を重点推進4分野としている。

#### (7) 研究関係従業者数

平成22年3月31日現在の研究関係従業者数は61万7000人で,前年に比べ1.3%減となっている。

職種別にみると,研究者が49万500人,研究補助者が5万2300人,技能者が4万2400人,研究事務その他の関係者が3万1800人となっている。

これを前年と比較すると, 技能者が 5.9%減, 研究補助者が 4.6%減, 研究事務その他の関係者が 2.6%減, 研究者が 0.5%減となっている。 (表 17)

表17	職種別码	<b>开究関係</b> 從	業	者数	の	推移	,						
×	分	総数	研	究	者	研補	助	究者	技	能	者	究事 の他 係	
	平成 12 年	6 045		4 33	38		6'	70		6	20	4	18
研従	13	5 817		4 21	14		6	10		5	89	4	04
究業	14	5 617		4 30	07		5	13		4	71	3	26
関者	15	5 558		4 31	12		48	86		4	51	3	09
係数	16	5 806		4 58	38		4	77		4	36	3	05
	17	5 874		4 55	59		5	21		4	85	3	10
$\overline{}$	18	6 098		4 81	15		5	26		4	50	3	07
100	19	6 192		4 83	33		5	46		4	80	3	33
人	20	6 200		4 83	37		5	50		4	79	3	34
)	21	6 253		4 92	28		5	48		4	51	3	26
	22	6 170		4 90	)5		5	23		4	24	3	18
	平成 12 年	-1.4		1.	1		-3.	. 7		-11	. 2	-6	. 2
	13	-3.8		-2.	9		-8.			-5.	. 0	-3	. 3
対	14	-3.4		2.	2		-15.			-20	. 1	-19	. 2
前	15	-1.1		0.	1		-5.	. 2		-4	. 3	-5	. 4
年	16	4. 5		6.	4		-1.	. 9		-3.	. 3	-1	. 2
比	17	1.2		-0.	6		9.	. 1		11.	. 3	1	. 6
	18	3.8		5.	6		1.	. 1		-7.	. 2	-1	. 0
<u> </u>	19	1.5		0.	4		3.	. 7		6.	. 7	8	. 3
%	20	0. 1		0.	1		0.	. 7		-0.	. 2	0	. 4
)	21	0.8		1.	9		-0.	. 3		-6.	. 0	-2	. 3
	22	-1.3		-0.	5		-4.	6		-5.	. 9	-2	. 6

注1) 平成14年に調査対象範囲を拡大している。

#### (8) 研究者数

平成22年3月31日現在の研究者数を産業大分類別にみると、「製造業」が42万9700人(企業等の研究者全体に占める割合87.6%)と最も多く、次いで「情報通信業」が2万6800人(同5.5%)、「学術研究、専門・技術サービス業」が2万2300人(同4.5%)などとなっている。

「製造業」についてみると、「情報通信機械器具製造業」が8万8800人(企業等の研究者全体に占める割合18.1%)と最も多く、次いで「輸送用機械器具製造業」が6万5400人(同13.3%)などとなっている。

これを前年と比較すると、「印刷・同関連業」が 12.7%増、「輸送用機械器具製造業」が 12.0%増、「生産用機械器具製造業」が 9.4%増などとなっているのに対し、「情報通信機械器具製造業」が 7.4%減、「繊維工業」が 7.1%減、「はん用機械器具製造業」が 6.8%減などとなっている。 (表 18)

<sup>2)</sup> 平成13年以前は4月1日現在,14年以降は3月31日現在の値

表	18 産業別研究者数				
	٠	76- <b>2</b> 0-7	00/5	44,24 Fr 11	1# -L
	産業	平成21年 (100人)	22年 (100人)	対前年比 (%)	構成比(%)
全	産 業		4 905	-0.5	100.0
土農	林水水産業		2	-16. 3	0.0
鉱	業,採石業,砂利採取業		2	-9. 3	0.0
建			49	-3. 0	1.0
製			4 297	-0.6	87.6
	食料品製造業		130	-2. 9	2.6
	繊維 工 業		50	-7. 1	1.0
	パルプ・紙・紙加工品製造業		21	0. 3	0.4
	印刷・同関連業		23	12. 7	0. 5
	医 薬 品 製 造 業		206	-5. 2	4. 2
	化    学    工    業		361	5. 8	7. 4
	総 合 化 学 工 業		173	6. 6	3. 5
	油 脂 ・ 塗 料 製 造 業		87	2. 4	1.8
	その他の化学工業		101	7. 3	2. 1
	石 油 製 品 · 石 炭 製 品 製 造 業		17	0.8	0.3
	プラスチック製品製造業	61	65	7. 0	1.3
	ゴ ム 製 品 製 造 業	72	68	-6. 0	1. 4
	窯 業 · 土 石 製 品 製 造 業	58	55	-4. 9	1. 1
	鉄 鋼 業	47	47	-0.8	1.0
	非 鉄 金 属 製 造 業	63	65	2. 7	1.3
	金属製品製造業	50	54	7. 4	1. 1
	はん用機械器具製造業	133	124	-6.8	2.5
	生 産 用 機 械 器 具 製 造 業	199	217	9. 4	4. 4
	業務用機械器具製造業	404	394	-2.5	8.0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	373	366	-1.9	7.5
	電気機械器具製造業	436	416	-4. 7	8.5
	電子応用・電気計測器製造業	109	117	7. 6	2. 4
	その他の電気機械器具製造業	327	299	-8.8	6. 1
	情報通信機械器具製造業	959	888	-7. 4	18. 1
	輸送用機械器具製造業	584	654	12. 0	13. 3
	自 動 車 ・ 同 附 属 品 製 造 業	558	629	12. 7	12.8
	その他の輸送用機械器具製造業	26	25	-3. 7	0.5
	その他の製造業		78	-3.0	1.6
電			19	-7. 3	0.4
情	報通信業		268	2. 2	5. 5
	通信業		53	-1. 3	1. 1
	放		3	5. 3	0. 1
	情報サービス業		209	3.8	4. 3
	インターネット附随・その他の情報通信業		3	-28. 9	0.1
運			6	-13. 4	0. 1
卸			32	5. 9	0.7
金			2	-9.8	0.0
学			223	-0. 5	4. 5
	学術・開発研究機関		193	2. 6	3. 9
	専門サービス業(他に分類されないもの)	10	7	-29. 9	0. 1
.1	技術サービス業(他に分類されないもの)	26	23	-11. 5	0. 5
サ	ービス業 (他に分類されないもの)	5	5	18. 0	0.1

#### (9) 研究者1人当たりの研究費

平成 21 年度の研究者 1 人当たりの研究費は 2443 万円で, 前年度に比べ 11.7%減となっている。

産業大分類別にみると、「鉱業、採石業、砂利採取業」が7043万円と最も多く、次いで「運輸業、郵便業」が6293万円、「電気・ガス・熱供給・水道業」が3388万円などとなっている。

「製造業」についてみると、「医薬品製造業」が 5793 万円と最も多く、次いで「鉄鋼業」が 3192 万円などとなっている。

これを前年度と比較すると、「はん用機械器具製造業」が 2.5%増となっているのに対し、「輸送用機械器具製造業」が 25.1%減、「印刷・同関連業」が 23.2%減、「生産用機械器具製造業」が 20.6%減などとなっている。 (表 19)

表	19 産業別研究者1人当たりの研究費	_		
	産業	平成20年度	21年度	対前年度比
	<b>产</b>	(万円)	(万円)	(%)
全	産業		2 443	-11. 7
農	林水水産業		1 645	10.8
鉱	業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業		7 043	36. 0
建	設業	2 385	2 374	-0.5
製	造	2 749	2 429	-11.6
	食料品製造業	2 000	1 867	-6. 7
	繊	2 596	2 332	-10.2
	パルプ・紙・紙加工品製造業	2 096	1 852	-11.6
	印刷 明 連 業	2 130	1 636	-23. 2
	医 薬 品 製 造 業	5 964	5 793	-2.9
	化 学 工 業	2 420	2 092	-13.6
	総 合 化 学 工 業		2 432	-18.2
	油 脂 ・ 塗 料 製 造 業		1 617	-1.9
	その他の化学工業		1 917	-11.2
	石油製品·石炭製品製造業		2 967	-15. 3
	プラスチック製品製造業		1 884	-7. 9
	ゴ ム 製 品 製 造 業		2 275	-6. 3
	窯 業 · 土 石 製 品 製 造 業		2 613	-12.8
	<b>数</b>		3 192	-7.9
	非鉄金属製造業		2 367	-15. 5
	金属製品製造業		1 339	-10. 7
	はん用機械器具製造業		2 173	2.5
	生 産 用 機 械 器 具 製 造 業 務 用 機 械 器 具 製 造 業		1 879	-20.6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業		2 531 1 855	-4. 4 -12. 0
	電気機械器具製造業		2 312	-13. 9 -2. 3
	電子応用・電気計測器製造業		1 625	-15. 1
	その他の電気機械器具製造業		2 581	2. 6
	情報通信機械器具製造業		1 995	-10. 7
	輸送用機械器具製造業		3 027	-25. 1
	自動車・同附属品製造業		3 066	-25. 5
	その他の輸送用機械器具製造業		2 022	-18.3
	その他の製造業		1 838	-7. 1
電	気・ガス・熱供給・水道業	3 568	3 388	-5. 0
情	報通信業		1 982	-12.7
	通 信 業		4 953	-18.3
	放 送 業	4 764	4 463	-6.3
	情 報 サ ー ビ ス 業	1 245	1 208	-3.0
	インターネット附随・その他の情報通信業	1 310	1 068	-18.5
運	輸業,郵便業	5 689	6 293	10.6
卸	売業	1 400	1 393	-0.5
金	融業、保険業	1 336	1 359	1.7
学	術研究,専門・技術サービス業	3 822	3 251	-14. 9
	学術・開発研究機関	4 310	3 507	-18.6
	専門サービス業 (他に分類されないもの)	1 288	2 127	65. 1
	技術サービス業 (他に分類されないもの)	1 315	1 469	11.7
サ	ービス業 (他に分類されないもの)	1 445	1 218	-15. 7

#### (10) 国際技術交流(技術貿易)

平成 21 年度における企業等の国際技術交流(技術貿易)(外国との特許, ノウハウなどの技術の提供又は受入れ)についてみると,技術輸出の受取額は2兆153億円で,前年度に比べ9.4%減となり,2年連続で減少した。このうち海外の親会社・子会社からの受取額が1兆4273億円(受取額全体に占める割合70.8%)となっている。一方,技術輸入の支払額は5349億円で,前年度に比べ10.9%減となり,2年連続で減少した。このうち海外の親会社・子会社への支払額が740億円(支払額全体に占める割合13.8%)となっている。

技術貿易収支額は1兆4804億円で,前年度に比べ8.9%減となり,2年連続で減少した。 (表 20,表 21)

表20 国際	表20 国際技術交流 ( 技術貿易 ) の推移									
	技術輸出		技術輯	入	技術貿易	収支額	技術貿易			
							収支比率			
区 分	受取額	対前年	支払額	対前年	収支額	対前年	技術輸出			
	(億円)	度 比	(億円)	度 比	(億円)	度 比	し 技術輸入 」			
		(%)		(%)		(%)	(倍)			
平成 11 年度	9 608	4.9	4 103	-4.6	5 505	13.3	2.34			
12	10 579	10.1	4 433	8.0	6 146	11.6	2.39			
13	12 468	17.9	5 484	23.7	6 984	13.6	2. 27			
14	13 868	11.2	5 417	-1.2	8 451	21.0	2.56			
15	15 122	9.0	5 638	4. 1	9 484	12.2	2.68			
16	17 694	17.0	5 676	0.7	12 018	26.7	3. 12			
17	20 283	14.6	7 037	24.0	13 246	10.2	2.88			
18	23 782	17.3	7 054	0.2	16 728	26.3	3. 37			
19	24 823	4.4	7 105	0.7	17 718	5.9	3.49			
20	22 255	-10.3	6 000	-15.5	16 254	-8.3	3.71			
21	20 153	-9.4	5 349	-10.9	14 804	-8.9	3.77			

注) 平成13年度に調査対象範囲を拡大している。

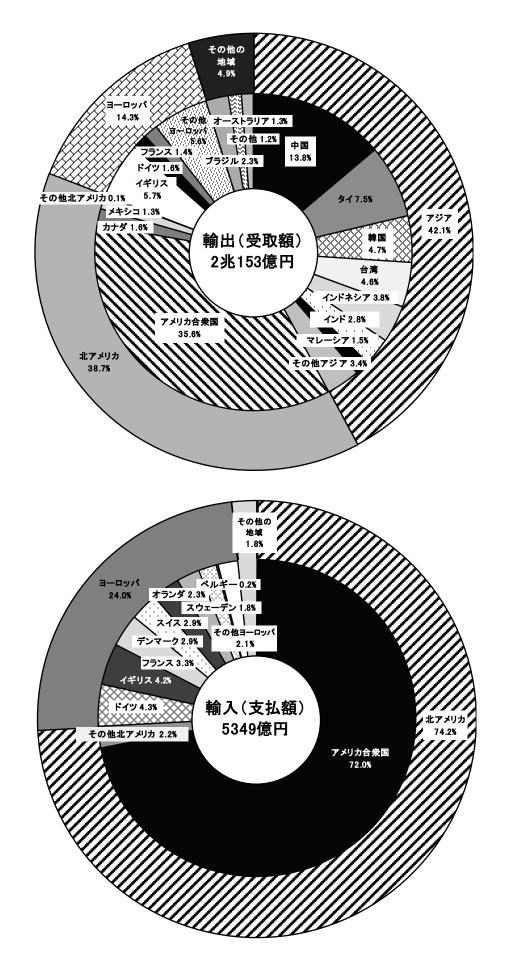
表21 国際技術交流(技術貿易)に占める親子会社間の取引の状況								
	3	平成20年度			2	1年度		
F /\			親子会社			親子会社	対前年度	<b>ま比(%)</b>
区分	技術貿易額 (億円)	うち親子会社 (億円)	の比率 (%)	技術貿易額 (億円)	うち親子会社 (億円)	の比率 (%)		親子会社 のみ
技術輸出	22 255	15 705	70.6	20 153	14 273	70.8	-9.4	-9. 1
技術輸入	6 000	875	14.6	5 349	740	13.8	-10.9	-15. 4

技術貿易額を相手国別にみると、受取額、支払額ともアメリカ合衆国が最も多く、受取額は 7180 億円 (受取額全体に占める割合 35.6%)、支払額は 3850 億円 (支払額全体に占める割合 72.0%) となっている。 この他受取額が多い国は、中国が 2789 億円 (受取額全体に占める割合 13.8%),タイが 1505 億円 (同 7.5%),イギリスが 1143 億円 (同 5.7%)などとなっている。一方、支払額はアメリカ合衆国の他、ドイツが 228 億円 (支払額全体に占める割合 4.3%),イギリスが 226 億円 (同 4.2%),フランスが 178 億円 (同 3.3%)などとヨーロッパ諸国が多くなっている。

(表 22, 図 2)

表22 主な国別国際技術交流 (技	(術貿易) (	平成21年度)		
	技術	輸出	技術	輸入
主 な 相 手 国	受取額	対前年	支払額	対前年
		度比		度 比
	(億円)	(%)	(億円)	(%)
総数	20 153	-9.4	5 349	-10.9
ア ジア ( 西 ア ジア を 除 く )	8 384	-1.4	76	-42.8
インド	573	26. 0	17	68. 1
イ ン ド ネ シ ア	766	-7.8	_	_
韓国	954	33. 1	4	-91.3
タイ	1 505	-15.8	0	-95.0
中国	2 789	3. 2	43	-15.0
台湾	917	-7.9	9	-19. 1
フィリピン	126	-33.3	0	-83.8
マレーシア	302	-11.5	1	-41.0
シンガポール	194	-8.9	1	-82.5
西 ア ジ ア	109	-46.5	6	-28.6
トルコ	84	-46.8	0	-31. 7
北アメリカ	7 794	-12.8	3 967	-5. 2
アメリカ合衆国	7 180	-12. 2	3 850	-6.8
カ ナ ダ	331	-27.3	114	125. 6
メキシコ	271	-10.4	_	_
南アメリカ	558	10. 3	0	_
ブ ラ ジ ル	466	16. 3	0	_
ヨ ー ロ ッ パ	2 888	-21.5	1 284	-22.9
イ ギ リ ス	1 143	-8.8	226	-5.4
イ タ リ ア	69	-30.6	36	-21.4
オ ラ ン ダ	181	-35.0	125	7.4
スイス	81	-26.8	153	-9.6
ス ウ ェ ー デ ン	47	1515. 9	97	-44. 9
スペイン	79	-35. 2	3	49. 1
デ ン マ ー ク	2	-47. 1	153	-0.5
ドイツ	320	-34. 4 -26. 8	228	-10. 0 -23. 7
フ ラ ン ス ベ ル ギ ー	289 250	-26. 8 -18. 9	178 11	-23. 7 -90. 3
ポーランド	119	13.8	4	90. 3 —
	142	-13.6	0	-94.3
南アフリカ	109	-25. 1	0	-97. 7
************************************	278	9. 4	16	71. 2
オーストラリア	271	9. 7	15	78. 0

注)原則として,受取額又は支払額が50億円以上の国



## 3 非営利団体・公的機関

#### (1) 研究費

平成 21 年度の非営利団体・公的機関における研究費は 1 兆 7127 億円で,前年度に比べ 0.5%減となっている。

組織別にみると、公的機関が1兆4575億円(非営利団体・公的機関の研究費全体に占める割合85.1%)、非営利団体が2551億円(同14.9%)となっている。

これを前年度と比較すると、公的機関が 0.7%増となっているのに対し、非営利団体が 6.6%減となっている。

公的機関についてみると,特殊法人・独立行政法人が1兆224億円(非営利団体・公的機関の研究費全体に占める割合59.7%),国営が2389億円(同13.9%),公営が1962億円(同11.5%)となっている。 (表23,表24)

表23 研	究費の推移	
年 度	研究費	対前年度比
1 /2	(億円)	(%)
平成 11 年度	21 713	2.6
12	22 207	2. 3
13	18 436	-17.0
14	18 159	-1.5
15	17 821	-1.9
16	17 963	0.8
17	16 920	-5.8
18	17 533	3.6
19	16 897	-3.6
20	17 206	1.8
21	17 127	-0.5

注) 平成12年度まで「研究機関」に含まれていた民間の研究機関の 研究費は,13年度以降は「企業等」に含まれる。

表24	↓ 組織・学問別で 組織・学問別で	研究費 (	平成21年度)		
	区分		研究費	対前年度比	構成比
			(億円)	(%)	(%)
	総数		17 127	-0.5	100.0
	非 営 利	団 体	2 551	-6.6	14.9
組	公 的 機	関	14 575	0.7	85. 1
را بالماري	国	営	2 389	-14.0	13.9
織	公	営	1 962	-3. 1	11.5
	特殊法人・独立行	亍政 法人	10 224	5. 7	59.7
	自 然 科 学	部門	16 605	-0.5	97.0
	理	学	4 558	4. 7	26.6
学	エ	学	8 251	-3.3	48. 2
	農	学	2 470	-2.7	14.4
問	保	健	1 326	4. 2	7. 7
	人 文 · 社 会 科 :	学 部 門	348	0.3	2.0
	教育学・そ	の他	174	4. 9	1.0

#### (2) 学問別研究費

平成 21 年度の研究費を学問別にみると、自然科学部門が 1 兆 6605 億円(非営利団体・公的機関の研究費全体に占める割合 97.0%),人文・社会科学部門が 348 億円(同 2.0%)などとなっている。

これを前年度と比較すると、人文・社会科学部門が 0.3%増などとなっているのに対し、自然 科学部門が 0.5%減となっている。

自然科学部門についてみると、工学が8251 億円(非営利団体・公的機関の研究費全体に占める割合48.2%)、理学が4558 億円(同26.6%)、農学が2470 億円(同14.4%)、保健が1326 億円(同7.7%)となっている。 (表24)

#### (3) 性格別研究費

平成 21 年度の自然科学に使用した研究費を性格別にみると、開発研究費が 7321 億円 (非営利団体・公的機関の自然科学に使用した研究費全体に占める割合 44.4%), 応用研究費が 5540 億円 (同 33.6%), 基礎研究費が 3618 億円 (同 22.0%) となっている。

これを前年度と比較すると, 基礎研究費が 1.5%増となっているのに対し, 応用研究費が 1.6%減, 開発研究費が 1.4%減となっている。 (表 25)

表25	性格別研	究費(自然科:	学に使用した	:研究費)の打	<b></b>
	区 分	総 額	基礎研究費	応用研究費	開発研究費
	平成 11 年度	20 853	4 582	5 438	10 833
7*11*	12	21 284	5 083	5 282	10 919
研	13	16 483	4 671	4 409	7 403
究	14	17 429	5 065	5 057	7 306
弗	15	17 152	4 937	5 497	6 718
費	16	17 308	4 262	5 482	7 564
	17	16 247	3 847	4 988	7 413
億円	18	16 864	3 488	5 446	7 929
1)	19	16 262	3 660	5 264	7 337
	20	16 619	3 566	5 629	7 425
	21	16 478	3 618	5 540	7 321
	平成 11 年度	3. 1	7.1	-1.4	3.8
	12	2. 1	10. 9	-2.9	0.8
対	13	-22.6	-8.1	-16. 5	-32.2
前年	14	5. 7	8. 5	14. 7	-1.3
度	15	-1.6	-2.5	8. 7	-8.1
比	16	0.9	-13.7	-0.3	12.6
	17	-6. 1	-9.7	-9.0	-2.0
%	18	3.8	-9.3	9. 2	7.0
	19	-3.6	4. 9	-3.3	-7.5
	20	2. 2	-2.6	6.9	1.2
	21	-0.8	1.5	-1.6	-1.4
	平成 11 年度	100.0	22. 0	26. 1	51. 9
	12	100.0	23. 9	24.8	51.3
構	13	100.0	28. 3	26.7	44. 9
成	14	100.0	29. 1	29.0	41.9
/*/~	15	100.0	28.8	32. 1	39. 2
比	16	100.0	24.6	31.7	43.7
	17	100.0	23.7	30.7	45.6
%	18	100.0	20.7	32.3	47.0
	19	100.0	22. 5	32.4	45. 1
	20	100.0	21. 5	33.9	44.7
	21	100.0	22.0	33.6	44.4

注) 平成12年度まで「研究機関」に含まれていた民間の研究機関の研究費は, 13年度以降は「企業等」に含まれる。

#### (4) 費目別研究費

平成 21 年度の研究費を費目別にみると,人件費が 5246 億円 (非営利団体・公的機関の研究費 全体に占める割合 30.6%),有形固定資産購入費が 3007 億円 (同 17.6%),原材料費が 2415 億 円 (同 14.1%),リース料が 232 億円 (同 1.4%)などとなっている。

これを前年度と比較すると, リース料が 20.5%増, 有形固定資産購入費が 16.7%増となっているのに対し, 原材料費が 9.9%減, 人件費が 1.3%減などとなっている。 (表 26)

表20	6	費目別研	究費の推和	多				
	区	分	総 額	人 件 費	原材料費	有形固定 資産購入費	リース料	その他の 経 費
研		平成 17 年度	16 920	5 516	2 302	2 636	222	6 244
171		18	17 533	5 466	2 539	2 882	212	6 435
究	億	19	16 897	5 556	2 241	2 535	191	6 373
費		20	17 206	5 316	2 679	2 578	193	6 440
	<u> </u>	21	17 127	5 246	2 415	3 007	232	6 227
対		平成 17 年度	-5.8	-0. 7	-21.9	-8.8	-3. 1	-1.5
前		18	3.6	-0.9	10. 3	9.3	-4.8	3. 1
対前年度	_	19	-3.6	1. 7	-11. 7	-12.0	-9.8	-1.0
比	%	20	1.8	-4. 3	19. 6	1.7	0.8	1.0
	)	21	-0.5	-1.3	-9.9	16. 7	20. 5	-3.3
構		平成 17 年度	100.0	32. 6	13. 6	15. 6	1. 3	36. 9
1113		18	100.0	31. 2	14. 5	16. 4	1.2	36. 7
成		19	100.0	32. 9	13. 3	15.0	1. 1	37. 7
比	%	20	100.0	30. 9	15. 6	15. 0	1. 1	37. 4
	)	21	100.0	30. 6	14. 1	17. 6	1. 4	36. 4

#### (5) 特定目的別研究費

平成 21 年度の特定の目的のために使用した研究費のうち,第3期科学技術基本計画(平成 18年3月 28日閣議決定)に定める重点推進4分野についてみると,ライフサイエンス分野が 3525億円(非営利団体・公的機関の研究費全体に占める割合 20.6%),環境分野が1144億円(同 6.7%),ナノテクノロジー・材料分野が1046億円(同 6.1%),情報通信分野が991億円(同 5.8%)となっており,特にライフサイエンス分野の研究費全体に占める割合が高くなっている。

これを前年度と比較すると,情報通信分野が12.0%増,ライフサイエンス分野が3.1%増となっているのに対し,環境分野が3.2%減,ナノテクノロジー・材料分野が2.1%減となっている。

(表 27)

表	27		特定目	的別研	究費	(平	成21年	度)		
			区	分		研	究	費	対前年度比	非営利団体・公的 機関の研究費全体 に占める割合
							(億円)		(%)	(%)
	重	ラ	イフサ	イエ	ンス		3	525	3. 1	20.6
特	点	情	報	通	信			991	12. 0	5.8
定	推進	環			境		1	144	-3. 2	6. 7
目	進 4	ナ	ノテクノ	ロジー・	材料		1	046	-2. 1	6. 1
的別	分		物質	· 材	料			843	2. 3	4. 9
研	野		ナノテ	クノロ	ジー			202	-16.8	1.2
究	エ		ネル	ギ	Ī		3	169	1. 7	18. 5
費	宇		宙	開	発		2	077	9. 0	12. 1
	海		洋	開	発			723	-2.5	4.2

注) 第3期科学技術基本計画(平成18年3月28日閣議決定)では、「ライフサイエンス」、「情報通信」、「環境」及び「ナノテクノロジー・材料」を重点推進4分野としている。

#### (6) 研究関係従業者数

平成22年3月31日現在の研究関係従業者数は7万6500人で,前年に比べ1.3%増となっている。

職種別にみると、研究者が4万800人、研究事務その他の関係者が1万8400人、研究補助者が9900人、技能者が7400人となっている。

これを前年と比較すると、研究補助者が 10.0%増、研究事務その他の関係者が 2.2%増、研究者が 1.2%増となっているのに対し、技能者が 10.0%減となっている。 (表 28)

表28	職種別码	<b>开究関係従</b>	業者数の打	隹移		
	区 分	総数	研 究 者	研 究 補 助 者	技 能 者	研究事務 その他の 関係 者
	平成 12 年	870	467	79	101	223
研従	13	872	471	87	101	213
究業	14	801	449	82	77	193
関者	15	808	448	91	77	191
係数	16	777	441	95	68	174
., ., .,	17	772	439	91	69	173
	18	773	430	88	83	172
100	19	772	420	89	82	180
人	20	769	411	92	83	184
$\overline{}$	21	755	403	90	82	180
	22	765	408	99	74	184
	平成 12 年	-0.2	-0.6	3. 7	2.9	-2.1
	13	0.3	0.8	10.1	0.1	-4.2
	14	-8.2	-4.6	-5.2	-24.1	-9.8
対	15	0.9	-0.2	10.8	0.7	-0.7
前	16	-3.8	-1.7	3.6	-12.4	-8.9
年	17	-0.6	-0.4	-3.3	1.5	-0.6
比	18	0.1	-2.2	-3.5	20.5	-0.4
	19	-0.2	-2.2	0.7	-0.5	4.5
%	20	-0.3	-2.3	3.2	0.3	2.2
	21	-1.8	-1.8	-1.8	-1.3	-2.1
注1)	22 平成13年まで「	1.3 研究機関」に	1.2 含まれていた	10.0	-10.0	2. 2

注1) 平成13年まで「研究機関」に含まれていた民間の研究機関の研究関係従業者数は, 14年以降は「企業等」に含まれる。

<sup>2)</sup> 平成13年以前は4月1日現在,14年以降は3月31日現在の値

#### (7) 研究者数

平成22年3月31日現在の研究者数を組織別にみると、公的機関が3万2700人(非営利団体・公的機関の研究者全体に占める割合80.2%)、非営利団体が8100人(同19.8%)となっている。

これを前年と比較すると、公的機関が2.1%増となっているのに対し、非営利団体が2.1%減となっている。

公的機関についてみると、特殊法人・独立行政法人が 1万7500人(非営利団体・公的機関の研究者全体に占める割合43.0%)、公営が1万1700人(同28.7%)、国営が3400人(同8.4%)となっている。

次に、学問別にみると、自然科学部門が 3 万 8000 人 (非営利団体・公的機関の研究者全体に 占める割合 93.2%)、人文・社会科学部門が 1900 人 (同 4.6%) などとなっている。 (表 29)

表29	組織・学問別研究者数	(平成22年)		
	区分	研究者数	対前年比	構成比
		(100人)	(%)	(%)
	総数	408	1. 2	100.0
	非 営 利 団 位	81	-2.1	19.8
組	公 的 機	327	2. 1	80. 2
	国	34	10.8	8.4
織	公	117	-5.0	28. 7
	特殊法人・独立行政法ノ	175	5. 7	43.0
	自 然 科 学 部 『	380	1. 1	93. 2
	理	<b>≠</b> 70	-0.2	17. 0
学	工	ź 155	3. 9	38.0
	農	107	-1.0	26. 2
問	保保	<b>4</b> 8	-0.8	11.9
	人 文 ・ 社 会 科 学 部 『	19	6. 2	4.6
	そ の 他	9	-5. 1	2.2

#### (8) 研究者1人当たりの研究費

平成21年度の研究者1人当たりの研究費は4197万円で,前年度に比べ1.6%減となっている。 組織別にみると、公的機関が4455万円、非営利団体が3151万円となっている。

これを前年度と比較すると、非営利団体が4.6%減、公的機関が1.4%減となっている。

公的機関についてみると, 国営が 6936 万円, 特殊法人・独立行政法人が 5827 万円, 公営が 1674 万円となっている。

次に、学問別にみると、自然科学部門が 4367 万円 (対前年度比 1.6%減)、人文・社会科学部門が 1837 万円 (同 5.6%減) などとなっている。 (表 30, 表 31)

表30 研究:	者1人当たりの研	究費の推移
年 度	研 究 者1人 当たりの研究費 (万円)	対前年度比
平成 11 年度	4 646	3. 2
12	4 716	1. 5
13	4 103	-13.0
14	4 049	-1.3
15	4 042	-0.2
16	4 090	1. 2
17	3 939	-3. 7
18	4 171	5. 9
19	4 114	-1.4
20	4 267	3. 7
21	4 197	-1.6

注) 平成12年度まで「研究機関」に含まれていた民間の研究機関の 研究費は、13年度以降は「企業等」に含まれる。

表31	組織・学問別研究者1人	当たりの研究費(	平成21年度)
	区 分	研究者1人 当たりの研究費	対前年度比
		(万円)	(%)
	総数	4 197	-1.6
	非 営 利 団 体	3 151	-4.6
組	公 的 機 関	4 455	-1.4
	国 営	6 936	-22.3
織	公	1 674	1. 9
	特殊法人・独立行政法人	5 827	0.1
	自 然 科 学 部 門	4 367	-1.6
	理          学	6 558	4. 9
学	工         学	5 317	-6. 9
	農    学	2 307	-1.7
問	保健	2 735	5. 1
	人 文 · 社 会 科 学 部 門	1 837	-5.6
	そ の 他	1 947	10.6

### 4 大学等

### (1) 研究費

平成21年度の大学等における研究費は3兆5498億円で,前年度に比べ3.0%増となっている。 組織別にみると,私立が1兆8139億円(大学等の研究費全体に占める割合51.1%),国立が 1兆5510億円(同43.7%),公立が1849億円(同5.2%)となっている。

これを前年度と比較すると、国立が 8.2%増となっているのに対し、公立が 1.6%減、私立が 0.5%減となっている。 (表 32、表 33)

表32 研	究費の推移	
年 度	研究費 (億円)	対前年度比 (%)
平成 11 年度	32 091	-0.4
12	32 084	-0.0
13	32 334	0.8
14	32 823	1.5
15	32 631	-0.6
16	32 740	0.3
17	34 074	4.1
18	33 824	-0.7
19	34 237	1.2
20	34 450	0.6
21	35 498	3.0

表33	}	組織	• 学問	別	开究費	(平	成21年	度)		
		区		分			研究	費	対前年度比	構成比
				<i>)</i>			(億円	])	(%)	(%)
		総		数			35	498	3.0	100.0
組	玉					立	15	510	8. 2	43.7
	公					立	1	849	-1.6	5. 2
織	私					立	18	139	-0.5	51. 1
	自	然	科	学	部	門	22	893	5. 1	64. 5
		理				学	3	332	7. 3	9. 4
		工				学	8	018	4.3	22.6
		農				学	1	506	8.6	4. 2
		保				健	10	037	4. 5	28.3
محد	人	文 •	社 会	科	学 部	門	8	593	-1.4	24. 2
学		文				学	2	230	-3.6	6.3
間		法				学	1	048	-2.8	3.0
1. 3		経		済		学	2	543	-1.3	7. 2
		その	の他の	人文	・社会和	斗学	2	772	0.9	7.8
	そ		0)	)		他	4	012	1.4	11. 3
		家				政		750	-4.5	2. 1
		教				育	1	841	2.3	5. 2
		そ		の		他	1	420	3.7	4.0

### (2) 学問別研究費

平成 21 年度の研究費を学問別にみると,自然科学部門が 2 兆 2893 億円 (大学等の研究費全体 に占める割合 64.5%),人文・社会科学部門が 8593 億円 (同 24.2%) などとなっている。

これを前年度と比較すると、自然科学部門が 5.1%増などとなっているのに対し、人文・社会科学部門が 1.4%減となっている。

自然科学部門についてみると、保健が1兆37億円(大学等の研究費全体に占める割合28.3%)、 工学が8018億円(同22.6%)、理学が3332億円(同9.4%)、農学が1506億円(同4.2%)と なっている。また、人文・社会科学部門についてみると、その他の人文・社会科学が2772億円 (同7.8%)、経済学が2543億円(同7.2%)、文学が2230億円(同6.3%)、法学が1048億円 (同3.0%)となっている。 (表33)

### (3) 性格別研究費

平成 21 年度の自然科学に使用した研究費を性格別にみると,基礎研究費が 1 兆 2254 億円 (大学等の自然科学に使用した研究費全体に占める割合 54.1%),応用研究費が 8308 億円(同 36.7%), 開発研究費が 2097 億円(同 9.3%)となっている。

これを前年度と比較すると, 開発研究費が 6.7%増, 応用研究費が 5.4%増, 基礎研究費が 4.8% 増となっている。 (表 34)

表34	性格別研	究費(自然和	学に使用し	た研究費)の	)推移
	区 分	総額	基礎研究費	応用研究費	開発研究費
	平成 11 年度	19 965	10 783	7 357	1 825
研	12	20 000	10 722	7 457	1 822
	13	20 148	10 787	7 554	1 808
究	14	20 497	11 062	7 471	1 965
費	15	20 395	11 213	7 446	1 736
貝	16	20 276	11 019	7 487	1 770
$\overline{}$	17	21 197	11 677	7 594	1 926
億	18	21 038	11 542	7 639	1 856
円)	19	21 365	11 719	7 749	1 897
	20	21 538	11 692	7 881	1 965
	21	22 658	12 254	8 308	2 097
	平成 11 年度	-1.5	-2.9	-0.1	1. 6
対	12	0.2	-0.6	1.4	-0.2
前	13	0.7	0.6	1.3	-0.8
年	14	1.7	2.6	-1.1	8. 7
度	15	-0.5	1.4	-0.3	-11.6
比	16	-0.6	-1.7	0.5	2.0
	17	4. 5	6.0	1.4	8.8
%	18	-0.8	-1.2	0.6	-3.6
	19	1. 6	1. 5	1.4	2. 2
	20	0.8	-0.2	1. 7	3.6
	21	5. 2	4.8	5. 4	6. 7
	平成 11 年度	100.0	54.0	36. 9	9. 1
構	12	100.0	53.6	37. 3	9. 1
	13	100.0	53. 5	37. 5	9. 0
成	14	100.0	54. 0	36. 4	9.6
比	15	100.0	55. 0	36. 5	8.5
14	16	100.0	54. 3	36. 9	8. 7
	17	100.0	55. 1	35. 8	9. 1
%	18	100.0	54. 9	36. 3	8.8
	19	100.0	54. 9	36. 3	8. 9
	20	100.0	54. 3	36. 6	9. 1
	21	100.0	54. 1	36. 7	9. 3

### (4) 費目別研究費

平成 21 年度の研究費を費目別にみると,人件費が 2 兆 2459 億円 (大学等の研究費全体に占める割合 63.3%),有形固定資産購入費が 4083 億円(同 11.5%),原材料費が 2335 億円(同 6.6%),リース料が 507 億円(同 1.4%) などとなっている。

これを前年度と比較すると,有形固定資産購入費が17.3%増,リース料が4.7%増,原材料費が4.4%増,人件費が0.4%増などとなっている。 (表 35)

表35	5	費目別研究	究費の推和	<b>3</b>				
	区	分	総 額	人 件 費	原材料費	有形固定 資産購入費	リース料	その他の 経 費
研		平成 17 年度	34 074	21 918	2 099	3 787	462	5 809
11/1		18	33 824	22 236	2 083	3 227	437	5 840
究	/ /连	19	34 237	22 197	2 281	3 553	455	5 751
費	億円)	20	34 450	22 359	2 236	3 480	484	5 891
<u></u>		21	35 498	22 459	2 335	4 083	507	6 115
対		平成 17 年度	4. 1	1.5	0.8	19.6	5. 5	6.2
前		18	-0.7	1.5	-0.8	-14.8	-5.3	0.5
前年度		19	1.2	-0.2	9. 5	10.1	4. 1	-1.5
度 比	%	20	0.6	0.7	-2.0	-2.1	6. 3	2.4
20	· ·	21	3.0	0.4	4. 4	17. 3	4. 7	3.8
構		平成 17 年度	100.0	64. 3	6.2	11. 1	1.4	17.0
1 <del>111</del>		18	100.0	65. 7	6. 2	9.5	1. 3	17. 3
成		19	100.0	64.8	6. 7	10.4	1. 3	16.8
Hr	%	20	100.0	64. 9	6.5	10.1	1.4	17. 1
		21	100.0	63. 3	6.6	11.5	1.4	17. 2

#### (5) 特定目的別研究費

平成 21 年度の特定の目的のために使用した研究費のうち,第3期科学技術基本計画(平成 18年3月28日閣議決定)に定める重点推進4分野についてみると,ライフサイエンス分野が9670億円(大学等の研究費全体に占める割合27.2%),ナノテクノロジー・材料分野が1658億円(同4.7%),情報通信分野が1483億円(同4.2%),環境分野が932億円(同2.6%)となっており,特にライフサイエンス分野の研究費全体に占める割合が高くなっている。

これを前年度と比較すると、ナノテクノロジー・材料分野が 8.7%増、ライフサイエンス分野 が 7.5%増、環境分野が 6.0%増、情報通信分野が 2.9%増となっている。 (表 36)

表	36		特定	目的別研	究뤃	量 (平	成21	年度)		
			区	分		研	究	費	対前年度比	大学等の研究費 全体に占める割合
							(億円)		(%)	(%)
	重	ラ	イフサ	・イエン	、ス		9	670	7. 5	27. 2
特	点	情	報	通	信		1	483	2.9	4. 2
定	推進	環			境			932	6. 0	2.6
目的	4	ナ	ノテクノ	ロジー・オ	才料		1	658	8.7	4. 7
別	分		物質	· 材	料		1	191	10.1	3. 4
研	野		ナノテ	クノロシ	<b>ジ</b> —			467	5. 5	1. 3
究	エ		ネル	/ ギ	_			615	9. 5	1.7
費	宇		宙	開	発			79	4. 5	0.2
	海		洋	開	発			143	7. 1	0.4

注)第3期科学技術基本計画(平成18年3月28日閣議決定)では、「ライフサイエンス」、「情報通信」、「環境」及び「ナノテクノロジー・材料」を重点推進4分野としている。

#### (6) 研究関係従業者数

平成22年3月31日現在の研究関係従業者数は36万9700人で,前年に比べ1.5%増となっている。

職種別にみると、研究者が30万9000人、研究事務その他の関係者が3万5200人、技能者が1万2900人、研究補助者が1万2600人となっている。

これを前年と比較すると、研究補助者が 7.6%増、研究事務その他の関係者が 3.4%増、技能者が 2.3%増、研究者が 1.0%増となっている。

また,研究者を本務者 (所属の組織で研究を主とする者) と兼務者 (外部に本務をもつ研究者) に分けてみると,本務者が 28 万 1700 人 (対前年比 0.7%増),兼務者が 2 万 7200 人 (同 4.5%増)となっている。 (表 37)

表37	職種別	研究関係	従業者数	めの推移					_	(参考)	
×	区 分	総数	研	究	者	研究	技能者	研究事務その他の		研究者	
				本務者	兼務者	補助者		関係者		(専従換算値)	
	平成 12 年	3 305	2 814	2 590	224	97	123	272		1 784	
研従	13	3 310	2 823	2 598	225	92	121	274		1 791	
究業	14	3 307	2 807	2 578	229	92	124	284		1 774	
関者	15	3 315	2 813	2 578	235	93	123	286		1 470	*
係数	16	3 360	2 843	2 614	230	102	121	293		1 494	
	17	3 453	2 911	2 677	235	119	122	300		1 540	
$\overline{}$	18	3 490	2 955	2 712	243	103	122	310		1 562	
100	19	3 557	3 012	2 764	248	104	122	319		1 595	
人	20	3 582	3 025	2 768	257	109	123	326		1 595	
$\overline{}$	21	3 642	3 058	2 798	261	117	126	341		1 235	*
	22	3 697	3 090	2 817	272	126	129	352		1 242	
	平成 12 年	0.3	0.1	1.0	-9. 1	0.1	1.3	1.6			
	13	0.2	0.3	0.3	0.8	-4.6	-1.4	0.9			
	14	-0.1	-0.6	-0.7	1.6	-0.3	1. 9	3. 5			
対 前	15	0.3	0.2	-0.0	2.8	0.8	-0.2	0.7			
年	16	1.4	1. 1	1.4	-2.3	10.2	-1.9	2.6			
比	17	2.8	2.4	2.4	2.2	16. 4	1.0	2.3			
0/0	18	1. 1	1.5	1.3	3. 7	-13.7	0.1	3. 5			
%	19	1. 9	1. 9	1.9	2.0	1.4	-0.5	2.8			
	20	0.7	0.4	0.2	3. 5	4. 4	1. 1	2. 1			
	21	1. 7	1. 1	1. 1	1.6	7.8	2.3	4. 6			
	22	1. 5	1. 0	0.7	4. 5	7.6	2.3	3.4			

注1) 平成13年以前は4月1日現在,14年以降は3月31日現在の値

<sup>2) (</sup>参考) は、実際に研究関係業務に従事した割合(文部科学省作成のフルタイム換算係数を使用)であん分した値。\*の箇所で係数の変更等により算出方法が変わっている。

### (7) 研究本務者数

平成 22 年 3 月 31 日現在の研究本務者数を組織別にみると, 私立が 13 万 1600 人 (研究本務者 全体に占める割合 46.7%), 国立が 13 万 1300 人 (同 46.6%), 公立が 1 万 8800 人 (同 6.7%) となっている。

これを前年と比較すると、私立が 1.0%増、国立が 0.5%増となっているのに対し、公立が 0.1%減となっている。

次に, 学問別にみると, 自然科学部門が 18 万 3900 人 (研究本務者全体に占める割合 65.3%), 人文・社会科学部門が 6 万 6800 人 (同 23.7%) などとなっている。 (表 38)

表38	}	組織	: 学	問別	研究本	務:	者数(平成22	(年)	
		区		分			研究本務者数	対前年比	構成比
				),			(100人)	(%)	(%)
		総		数			2 817	0.7	100.0
組	国					立	1 313	0.5	46.6
حاطت	公					立	188	-0.1	6.7
織	私					立	1 316	1.0	46.7
	自	然	科	学	部	門	1 839	1.0	65.3
		理				学	178	1.3	6.3
		工				学	539	0.6	19. 1
		農				学	112	-2.6	4.0
		保				健	1 010	1.6	35.8
学	人	文 •	社会	※ 科	学 部	門	668	-0.3	23.7
子		文				学	187	-2.1	6.6
問		法				学	70	0.8	2.5
		経		済		学	174	1.0	6. 2
		その	)他の	人文	• 社会和	斗学	237	-0.0	8.4
	そ		O.			他	310	1. 1	11.0
		家				政	58	-2.1	2.1
		教				育	142	3.0	5.0
		そ		の		他	110	0.5	3.9

### (8) 研究本務者1人当たりの研究費

平成 21 年度の研究本務者 1 人当たりの研究費は 1260 万円で, 前年度に比べ 2.4% 増となっている。

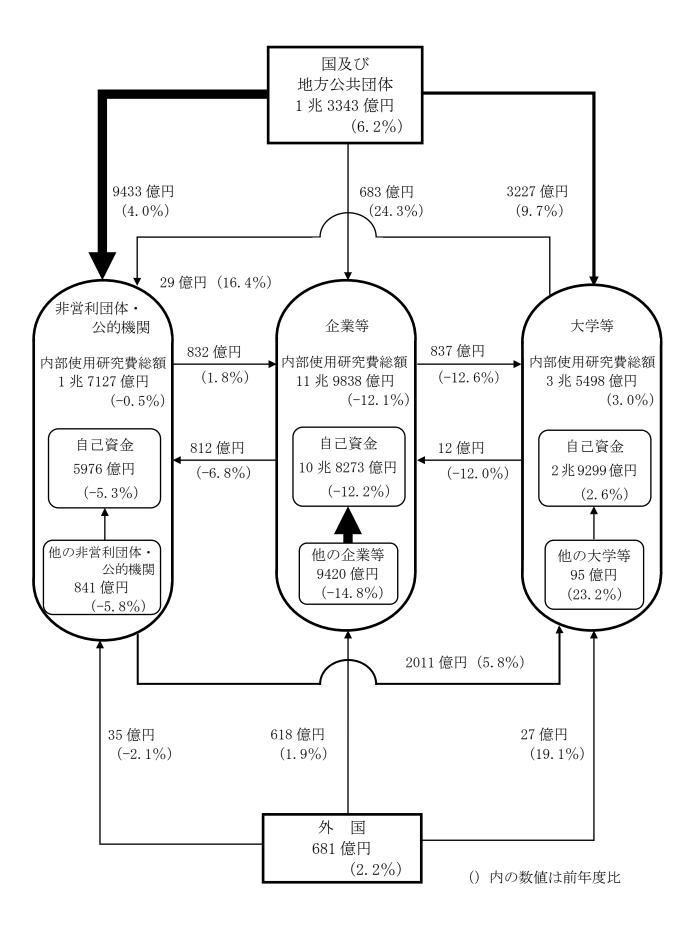
組織別にみると、私立が1378万円、国立が1181万円、公立が981万円となっている。 これを前年度と比較すると、国立が7.6%増となっているのに対し、公立及び私立がそれぞれ 1.5%減となっている。

次に、学問別にみると、人文・社会科学部門が 1286 万円 (対前年度比 1.2%減)、自然科学部門が 1245 万円 (同 4.1%増) などとなっている。 (表 39, 表 40)

表39 研究本	務者1人当たり <i>0</i>	つ研究費の推移
	研究本務者1人	
年 度	当たりの研究費	対前年度比
	(万円)	(%)
平成 11 年度	1 239	-1.4
12	1 235	-0.3
13	1 254	1.5
14	1 273	1.5
15	1 248	-2.0
16	1 223	-2.0
17	1 257	2.8
18	1 224	-2.6
19	1 237	1. 1
20	1 231	-0.5
21	1 260	2.4

表40	組紀	哉・≒	之間.	別研究	本彩	8者:	1 )	(当たりの研	究費	(平成21年度)
								研究本務者	1人	
		区		分				当たりの研	究費	対前年度比
								(万円)		(%)
		総		数				1	260	2.4
組	国						立	1	181	7.6
	公						立		981	-1.5
織	私						立	1	378	-1.5
	自	然	科	学	台	ß	門	1	245	4. 1
		理				:	学	1	876	6.0
		エ				:	学	1	487	3.8
		農				:	学	1	339	11.5
		保				,	健		994	2.9
学	人 ブ	•	社	会 科	学	部	門	1	286	-1.2
子		文				:	学	1	194	-1.6
問		法				:	学	1	487	-3.5
		経		済		:	学	1	461	-2.3
		そ	の他	の人文	· 社	会科	学	1	171	0.9
	そ			の		,	他	1	293	0.3
		家				1	政	1	285	-2.4
		教					育	1	301	-0.7
		そ		の		,	他	1	287	3.1

平成 21 年度の研究資金の流れ



### (参考2) OECD加盟国等の研究費

団タ		研	究費(億ドノ	レ)			研究費	の対GDP比	之率(%)	
国名	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
日本	1 377	1 485	1 578	1 614	1 500	3.55	3.61	3.67	3.80	3.62
オーストラリア	_	153	_	_	_	_	1.97	_	_	_
オーストリア	67	72	78	85	85	2.45	2.47	2.54	2.68	2.73
ベルギー	62	66	70	73	_	1.83	1.86	1.90	1.92	_
カナダ	232	237	241	240	250	2.05	1.97	1.90	1.84	1.99
チリ	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
チェコ	29	35	38	38	_	1.41	1.55	1.54	1.47	_
デンマーク	44	47	51	55	_	2.46	2.48	2.55	2.72	_
フィンランド	56	59	65	71	71	3.48	3.48	3.48	3.73	4.01
フランス	392	410	423	429	_	2.10	2.10	2.04	2.02	_
ドイツ	643	685	722	768	_	2.49	2.53	2.53	2.64	_
ギリシア	16	17	18	_	_	0.59	0.58	0.58	_	_
ハンガリー	16	18	18	20	_	0.95	1.00	0.97	1.00	_
アイスランド	3	3	3	3	_	2.77	2.99	2.69	2.65	_
アイルランド	20	22	25	26	_	1.25	1.25	1.28	1.43	_
イスラエル	71	78	92	99	_	4.37	4.41	4.76	4.86	_
イタリア	180	197	217	221	_	1.09	1.13	1.18	1.19	_
韓国	306	358	413	453	_	2.79	3.01	3.21	3.37	_
ルクセンブルグ	5	6	6	7	_	1.56	1.65	1.58	1.62	_
メキシコ	53	54	56	_	_	0.41	0.39	0.38	_	_
オランダ	102	108	118	118	_	1.79	1.78	1.82	1.75	_
ニュージーランド	12	_	14	_	_	1.16	_	1.21	_	_
ノルウェー	33	37	42	45	_	1.52	1.52	1.65	1.62	_
ポーランド	30	31	35	40	_	0.57	0.56	0.57	0.61	_
ポルトガル	18	23	29	37	_	0.81	1.02	1.21	1.51	_
スロバキア	4	5	5	6	_	0.51	0.49	0.46	0.47	_
スロベニア	7	8	8	9	_	1.44	1.56	1.45	1.66	_
スペイン	133	157	179	194	_	1.12	1.20	1.27	1.35	_
スウェーデン	105	117	121	128	_	3.60	3.74	3.61	3.75	_
スイス	_	_	_	99	_	_	_	_	3.01	_
トルコ	46	51	68	72	_	0.59	0.58	0.72	0.73	_
イギリス	341	361	381	387	_	1.73	1.75	1.79	1.77	_
アメリカ合衆国	3 230	3 478	3 732	3 982	_	2.57	2.61	2.66	2.77	_
中国	711	867	1 024	1 214	_	1.34	1.42	1.44	1.54	_
ロシア	181	202	235	234		1.07	1.07	1.12	1.04	

資料:日本以外は,OECD「Main Science and Technology Indicators」

注 1)研究費は、OECD 購買力平価 (OECD 「Main Science and Technology Indicators」)により換算している。

<sup>2)</sup> 中国及びロシアについては、OECD非加盟国

### (参考3) OECD加盟国等の研究者数(専従換算値)

国名		研究者数(	傳從換算	値)(万人)		人口1万	<b>万人当たりの</b>	研究者数	(専従換算	値)(人)
四石	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
日本	68.1	68.5	68.4	65.7	65.6	53.3	53.6	53.6	51.5	51.4
オーストラリア	_	8.7	_	_	_	-	41.8	_	_	_
オーストリア	2.8	2.9	3.2	3.5	_	34.2	35.3	38.2	41.4	_
ベルギー	3.3	3.5	3.6	3.6	_	31.6	33.1	34.2	34.0	_
カナダ	13.7	13.9	14.3	_	_	42.4	42.7	43.4	_	_
チリ	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
チェコ	2.4	2.6	2.8	3.0	_	23.6	25.6	27.0	28.6	_
デンマーク	2.8	2.9	3.0	3.1	_	52.0	53.1	55.3	56.3	_
フィンランド	4.0	4.0	3.9	4.1	_	75.5	76.7	73.7	76.9	_
フランス	20.3	21.1	21.6	_	_	32.2	33.2	33.8	_	_
ドイツ	27.2	28.0	29.1	30.1	_	33.0	34.0	35.4	36.7	_
ギリシア	2.0	2.0	2.1	_	_	17.6	17.9	18.6	_	_
ハンガリー	1.6	1.8	1.7	1.9	_	15.7	17.4	17.3	18.4	_
アイスランド	0.2	0.2	0.2	0.2	_	72.8	78.9	70.9	72.3	_
アイルランド	1.2	1.2	1.3	1.3	_	27.9	28.6	29.0	30.2	_
イスラエル	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_
イタリア	8.2	8.8	9.3	9.6	_	14.1	15.0	15.7	16.1	_
韓国	18.0	20.0	22.2	23.6	_	37.4	41.4	45.8	48.6	_
ルクセンブルグ	0.2	0.2	0.2	0.2	_	47.9	43.5	45.8	46.7	_
メキシコ	4.4	3.6	3.8	_	_	4.2	3.5	3.6	_	_
オランダ	4.7	5.2	5.1	5.1	_	28.7	31.8	31.2	30.8	_
ニュージーランド	1.7	_	1.8	_	_	42.0	_	43.6	_	_
ノルウェー	2.2	2.3	2.5	2.6	_	46.8	49.5	52.6	54.5	_
ポーランド	6.2	6.0	6.1	6.2	_	16.3	15.6	16.1	16.2	_
ポルトガル	2.1	2.5	2.8	4.1	_	20.0	23.3	26.6	38.2	_
スロバキア	1.1	1.2	1.2	1.3	_	20.3	21.8	22.9	23.3	_
スロベニア	0.5	0.6	0.6	0.7	_	26.3	29.2	31.0	34.8	_
スペイン	11.0	11.6	12.3	13.1	_	25.3	26.3	27.3	28.7	_
スウェーデン	5.5	5.6	4.8	4.8	_	61.0	61.4	52.2	52.1	_
スイス	_	_	_	2.5	_	_	_	_	32.6	_
トルコ	3.9	4.3	5.0	_	_	5.7	6.1	7.1	_	_
イギリス	24.9	25.4	25.3	25.2	_	41.3	41.9	41.4	41.0	_
アメリカ合衆国	137.5	141.4	141.3	_   <b></b>	<u> </u>	46.5	47.3	46.8	_ 	_
中国	111.9	122.4	142.3	159.2		8.5	9.3	10.7	11.9	<b></b> _
ロシア	46.5	46.4	46.9	45.1	_	32.5	32.6	33.0	31.8	_

資料:日本以外は,OECD「Main Science and Technology Indicators」

注 1)日本の値は、国際比較を行うため、大学等の研究者数について、文部科学省が作成した大学等の研究者に関するフルタイム換算係数であん分している。

<sup>2)</sup>日本の値は、年度末(3月31日)現在の値

<sup>3)</sup> 中国及びロシアについては、OECD非加盟国

## 統計表

第1表 研究費の推移

第2表 研究関係従業者数の推移

第3表 企業等における研究活動

第4表 非営利団体・公的機関における研究活動

第5表 大学等における研究活動

第6表 特定目的別研究費

第7表 産業,州別国際技術交流(技術貿易)

# 第1表 研究費

			総	額					企	業	等		
年 度 (平成)	支出額	人件費	原材料費	有形固定 資 産 購 入 費	リース料	そ の 他 の 経 費			原材料費			リース料	そ の 他 の 経 費
(1/3/2/							[4]+[5]+[6]	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]
							[4]   [0]   [0]	[1]	[2]	[0]	[4]		
													実 額
15	168 042	76 314	27 856	17 376	1 808	44 688	117 589	49 908	22 497	9 138	10 055	1 183	33 947
16	169 376	76 115	28 169	15 627	1 784	47 681	118 673	48 974	23 138	8 781	9 572	1 116	35 873
17	178 452	79 325	28 493	17 543	1 797	51 294	127 458	51 892	24 093	9 217	11 120	1 112	39 241
18	184 631	80 851	29 557	17 669	1 856	54 698	133 274	53 149	24 935	9 464	11 561	1 207	42 422
19	189 438	81 942	29 638	18 247	1 637	57 973	138 304	54 189	25 116	10 004	12 159	991	45 849
20	188 001	81 595	29 091	16 718	1 609	58 987	136 345	53 919	24 176	11 351	10 661	933	46 656
21	172 463	78 958	23 667	15 486	1 462	52 891	119 838	51 254	18 917	10 491	8 395	723	40 549
15 16 17 18	100.0 100.0 100.0 100.0	45.4 44.9 44.5 43.8	16.6 16.0 16.0		1.1 1.1 1.0 1.0	26.6 28.2 28.7 29.6	100.0 100.0 100.0 100.0	42.4 41.3 40.7 39.9	19.5 18.9 18.7	- - -	8.6 8.1 8.7 8.7	1.0 0.9 0.9	成 28.9 30.2 30.8 31.8
19	100.0		15.6	9.6	0.9	30.6	100.0	39.2		_	8.8	0.7	33.2
20	100.0	43.4		8.9	0.9	31.4		39.5		_	7.8	0.7	34.2
21	100.0	45.8	13.7	9.0	0.8	30.7	100.0	42.8	15.8	_	7.0	0.6	33.8
										•	対 前	年	度 比
15	0.8	3.1	1.3	-0.9	2.0	-2.8	1.6	5.2	-0.9	0.1	3.6	3.9	-2.3
16	0.8				-1.4	6.7	0.9	-1.9				-5.6	5.7
17	5.4				0.7	7.6	7.4			5.0		-0.4	
18	3.5				3.3	6.6	4.6	2.4		2.7	4.0	8.5	8.1
19	2.6	1.3	0.3	3.3	-11.8	6.0	3.8	2.0		5.7	5.2	-17.9	
20	-0.8	-0.4	-1.8	-8.4	-1.7	1.7	-1.4	-0.5	-3.7	13.5	-12.3	-5.9	1.8
21	-8.3	-3.2	-18.6	-7.4	-9.2	-10.3	-12.1	-4.9	-21.8	-7.6	-21.3	-22.5	-13.1

# の 推 移

非	営利	団 体	: • 公	的 機	関			大	学等	:		
支 出 額	人件費	原材料費	有形固定 資 産 購 入 費	リース料	その他の経費	支 出 額	人件費	原材料費	有形固定 資 産 購 入 費		その他の経費	年 度 (平成)
(億円)												
17 821 17 963	5 458 5 555	3 040 2 948	3 704 2 891	212 229	5 407 6 340	32 631 32 740	20 949 21 586	2 318 2 083		414 438	5 333 5 468	15 16
16 920 17 533	5 516 5 466	2 302 2 539	2 636 2 882	222 212	6 244 6 435	34 074 33 824	21 918 22 236	2 099 2 083		462 437	5 809 5 840	17 18
16 897 17 206 17 127	5 556 5 316 5 246	2 241 2 679 2 415	2 535 2 578 3 007	191 193 232	6 373 6 440 6 227	34 237 34 450 35 498	22 197 22 359 22 459	2 281 2 236 2 335	3 480	455 484 507	5 751 5 891 6 115	19 20 21
11 121	J 240	2 113	3 001		0 221	99 <del>1</del> 30	22 103	2 000	1 000	J01	0 110	21
(%)												
100.0	30.6	17.1	20.8	1.2	30.3	100.0	64.2			1.3	16.3	15
100.0 100.0	30.9 32.6	16.4 13.6	16.1 15.6	1.3 1.3	35.3 36.9	100.0 100.0	65.9 64.3	6.4 6.2	11.1	1.3 1.4	16.7 17.0	16 17
100.0 100.0	31.2 32.9	14.5 13.3	16.4 15.0	1.2 1.1	36.7 37.7	100.0 100.0	65.7 64.8	6.2 6.7	10.4	1.3 1.3	17.3 16.8	18 19
100.0 100.0	30.9 30.6	15.6 14.1	15.0 17.6	1.1 1.4	37.4 36.4	100.0 100.0	64.9 63.3	6.5 6.6		1.4 1.4		20 21
(%)												
-1.9	-1.4		-7.6	0.4	-8.4	-0.6	-0.2	0.9	-5.2			15
0.8	1.8	-3.0 -21.0	-22.0 -0.0	8.4	17.3	0.3	3.0			5.8	2.5	16
-5.8 3.6	-0.7 -0.9	-21.9 10.3	-8.8 9.3	-3.1 -4.8	-1.5 3.1	4.1 -0.7	1.5 1.5			5.5 -5.3	6.2 0.5	17 18
-3.6	1.7		-12.0	-9.8	-1.0	1.2	-0.2			4.1	-1.5	19
1.8	-4.3	19.6	1.7	0.8	1.0	0.6	0.7			6.3	2.4	20
-0.5	-1.3	-9.9	16.7	20.5	-3.3	3.0	0.4			4.7	3.8	21

第2表 研究関係

			総				Ž	数				企		業		等			
年 次 (平成)	計	研	究	者	研補	究	技	能 者	研究事務 その他の 関係者	計	研	究 者	研補	助	究者	技	能者	その	事務他の係者
							I		<u> </u>		<u> </u>					従	業	者	数
16	9 943		7 8	373		674		625	772	5 806		4 588			477		436		305
17	10 099			909		731		676		5 874		4 559			521		485		310
18	10 362			199		717		655		6 098		4 815			526		450		307
19	10 521			266		739		684		6 192		4 833			546		480		333
20	10 552		8 2	273		750		685	844	6 200		4 837			550		479		334
21	10 650		8 3	390		755		658	847	6 253		4 928			548		451		326
22	10 632		8 4	403		748		627	854	6 170		4 905			523		424		318
																	構	成	比
16	100.0		7	9.2		6.8		6.3	7.8	100.0		79.0			8.2		7.5		5.3
17	100.0		7	8.3		7.2		6.7	7.8	100.0		77.6			8.9		8.3		5.3
18	100.0		7	9.1		6.9		6.3	7.6	100.0		79.0			8.6		7.4		5.0
19	100.0		7	8.6		7.0		6.5	7.9	100.0		78.1			8.8		7.8		5.4
20	100.0		7	8.4		7.1		6.5	8.0	100.0		78.0			8.9		7.7		5.4
21	100.0		7	8.8		7.1		6.2	8.0	100.0		78.8			8.8		7.2		5.2
22	100.0		7	9.0		7.0		5.9	8.0	100.0		79.5			8.5		6.9		5.1
																対	前	年	比
16	2.7			4.0		0.5		-4.1	-1.7	4.5		6.4		_	-1.9		-3.3		-1.2
17	1.6			0.5		8.5		8.2		1.2		-0.6			9.1		11.3		1.6
18	2.6			3.7		-1.9		-3.1		3.8		5.6			1.1		<b>-7.</b> 2		-1.0
19	1.5			0.8		3.0		4.5	5.3	1.5		0.4			3.7		6.7		8.3
20	0.3			0.1		1.5		0.1	1.4	0.1		0.1			0.7		-0.2		0.4
21	0.9			1.4		0.7		-3.9	0.4	0.8		1.9		-	-0.3		-6.0		-2.3
22	-0.2			0.2		-0.9		-4.8	0.8	-1.3		-0.5		_	-4.6		-5.9		-2.6

# 従業者数の推移

	非	営	利	寸	体•	公	的	機	関				大		学	4	<del>等</del>			
計	研	究	者	研補	助		技	能		研究事務その他の関係者	計	研	究 者	研補		技	能	者	究事務の他の係者	年 次 (平成)
(100人)	<u> </u>			<u>l</u>								<u> </u>		<u> </u>						
777 772 773 772		2	141 139 130 120			95 91 88 89			68 69 83 82	174 173 172 180	3 360 3 453 3 490 3 557		2 843 2 911 2 955 3 012		102 119 103 104			121 122 122 122	293 300 310 319	16 17 18 19
769 755 765		2	411 403 408			92 90 99			83 82 74	184 180 184	3 582 3 642 3 697		3 025 3 058 3 090	1	109 117 126			123 126 129	326 341 352	20 21 22
(%)																				
100.0 100.0 100.0 100.0 100.0 100.0		5 5 5 5	6.7 6.9 5.6 4.5 3.4 3.4 3.3		-	12.2 11.8 11.4 11.5 11.9 11.9		]	8.7 8.9 10.7 10.7 10.8 10.8 9.6	22.4 22.4 22.3 23.4 23.9 23.9 24.1	100.0 100.0 100.0 100.0 100.0 100.0		84.6 84.3 84.7 84.7 84.4 84.0 83.6		3.0 3.5 2.9 2.9 3.0 3.2 3.4			3.6 3.5 3.4 3.4 3.5 3.5	8.7 8.7 8.9 9.0 9.1 9.4 9.5	16 17 18 19 20 21 22
(%)																				
-3.8 -0.6 0.1 -0.2 -0.3 -1.8		- - - -	1.7 0.4 2.2 2.2 2.3 1.8 1.2		-	3.6 -3.3 -3.5 0.7 3.2 -1.8 10.0		-	12.4 1.5 20.5 -0.5 0.3 -1.3	-0.6 -0.4 4.5	2.8 1.1 1.9 0.7 1.7		1.1 2.4 1.5 1.9 0.4 1.1		10.2 16.4 -13.7 1.4 4.4 7.8 7.6		_	1.9 1.0 0.1 0.5 1.1 2.3 2.3	2.6 2.3 3.5 2.8 2.1 4.6 3.4	16 17 18 19 20 21 22

# 第3表 企業等

							 研究	<u></u> を行っている
		標本	従 業 者		営 業			
産業	企業等数	企 業 等		総売上高		企業等数	社 内 研 究 従	業 者
	正 水 1 3	数	総数		利 益 高			
							実施企業等総	
			(千人)	(100億円)	(億円)			(千人)
全 産 業	506 160	10 594	21 482		•••	14 003	13 032	5 492
(金融業,保険業を除く全産業)	497 981	10 080	20 630	86 027	199 328	13 990	13 021	5 458
農 林 水 産 業	3 691	60	58	100	- 357	12	12	4
鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	1 108	66	17	175	4 157	15	14	5
建 設 業	134 484	297	1 918	7 423	14 278	196	192	325
製 造 業	142 539	6 206	8 756	35 866	67 290	10 512	9 956	4 093
食料品製造業	16 361	391		3 893	12 163	1 025		367
横 維 工 業	11 802	135		950				61
パルプ・紙・紙加工品製造業 印刷・同関連業		122 95		865 885	3 609 996	125 57		62 38
		426		1 214		394		182
化 学 工 業		711		2 192	8 327	1 186		280
総 合 化 学 工 業	1 298	332	163	1 336	4 152	450	437	137
油脂・塗料製造業		150			2 184			52
その他の化学工業 石油製品・石炭製品製造業	1 136 353	229 78			1 991 89	510 108		90 26
プラスチック製品製造業		218		923	2 226			106
ゴム製品製造業		150		414	1 003			84
窯 業 · 土 石 製 品 製 造 業		211		815	1 413	415		102
数 鋼 業	2 755	140		1 525	- 229	161		118
非鉄金属製造業金属製品製造業		174 204		1 007 1 681	936 2 147	156 387		88 148
はん用機械器具製造業	7 773	189		1 220	2 262	326		178
生産用機械器具製造業	11 599	640		1 382	-1 678			252
業務用機械器具製造業	4 236	557		1 373	6 069	863		218
電子部品・デバイス・電子回路製造業	4 262	341			633			277
電 気 機 械 器 具 製 造 業 電子応用·電気計測器製造業		471 155	565 81	2 380 260	3 668 356	1 063 333		368 59
その他の電気機械器具製造業		316				730		308
情報通信機械器具製造業		307		3 199		374		352
輸送用機械器具製造業		412		5 051	-1 968	624		656
自動車・同附属品製造業		341	837	4 566	-4 917			597
その他の輸送用機械器具製造業 その他の の製造業	1 620 14 949	71 234	101 402	484 1 283	2 949 5 025	114 462		60 130
電気・ガス・熱供給・水道業	529	98	204	2 116	12 915	28		163
	23 606	1 173		5 352	39 816			409
情     報     通     信     業	23 606 1 087	1 173		2 113	23 108			409 67
放送業	744	174		320	2 104			16
情報サービス業	14 033	781	1 038	1 987	11 502	2 035	1 792	311
インターネット附随・その他の情報通信業	7 742	136	271	932	3 102	14	14	15
運 輸 業 , 郵 便 業	31 129	294	1 859	4 403	20 584	24	18	173
卸 売 業	110 039	979	2 876	27 696	26 434	487	413	138
金 融 業 , 保 険 業	8 179	514	851			13	11	34
学術研究,専門・技術サービス業	31 984	782	843	1 102	1 479	545	474	98
学 術・ 開 発 研 究 機 関	468	269	45	101	147	231	211	33
専門サービス業(他に分類されないもの)	12 366	144		497	148	42		13
技術サービス業(他に分類されないもの)		369		504				51
サービス業(他に分類されないもの)	18 872	125	2 549	1 795	12 732	13	12	49

# に お け る 研 究 活 動

企業等		研究	関係従業	者 数		社 内 使丿	用研究費		
	営業	,,,,=	24 11 14 214		支 出 額		費用額		
総売上高		総数	研究者	10,000 人	対	前年	対	前年	<del>本                                    </del>
	利 益 高			当たりの			[1]+[2]+		産業
	利 盆 向				[4]+[5]+[6] 度	: Ek	[3]+[5]+[6] 度	比	
(100億円)	(億円)	(人)	(人)	数(人)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	
•••	•••	616 965	490 494	893	119 838	-12.1	121 935	-11.0	全 産 業
36 298	102 760	616 744	490 328	898	119 816	-12.1	121 912	-11.0	(金融業,保険業を除く全産業)
12	170	278	190	474	31	-7.2	32	-10.7	農林水産業
53	321	417	223	425	157	23.3	188	83.9	鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業
2 719	4 793	5 666	4 873	150	1 157	-3.5	1 129	-6.5	建設業
25 543	46 933	539 479	429 738	1 050		-12.2	106 460	-11.1	
2 358	9 506	16 003	12 964	353	2 420	-9.3	2 449	-6.6	食料品製造業
286	827	7 666	4 982	817	1 162	-16.6	1 199	-13.4	繊 維 工 業
444	1 714	2 780	2 094	339	388	-11.4	406	-9.1	パルプ・紙・紙加工品製造業
291	395	2 462	2 301	603	376	-13.4	427	-7.0	印刷・同関連業
1 024	14 705	28 609	20 606	1 131	11 937	-7.9	11 892	-6.7	医薬品製造業
1 960	7 325	45 852	36 096	1 291	7 552	-8.6	8 013	-7.9	化 学 工 業
1 190 391	3 598 2 042	23 424 9 793	17 331 8 662	1 262	4 215 1 401	-12.8	4 600	-11.3	総合化学工業
379	1 685	12 635	10 103	1 652 1 124	1 401	0.5 -4.7	1 392 2 021	-1.6 $-3.8$	油脂・塗料製造業 その他の化学工業
1 867	- 273	2 198	1 716	652	509	-14.7	531	-5.9	石油製品・石炭製品製造業
502	1 293	8 463	6 542	615		-1.4	1 247	-2.0	プラスチック製品製造業
345	824	9 178	6 790	810		-11.9	1 560	-13.1	ゴム製品製造業
464	1 050	7 923	5 525	543	1 443	-17.1	1 443	-6.9	窯 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業
1 073	569	6 989	4 676	396		-8.6	1 532	-7.0	鉄 鋼 業
777	757	8 949	6 452	730		-13.2	1 618	-5.8	非鉄金属製造業
724	1 305	6 413	5 413	366	725	-4.1	743	-3.3	金属製品製造業
767	1 093	15 132	12 358	695	2 686	-4.5	2 734	-4.2	はん用機械器具製造業
906	-1 147	25 469	21 726	863	4 083 9 970	-13.1	4 096	-8.8	生 産 用 機 械 器 具 製 造 業 業 務 用 機 械 器 具 製 造 業
1 058 1 201	3 301 140	47 369 44 616	39 388 36 562	1 809 1 321	9 970 6 783	-6.8 -15.5	9 817 7 007	-9.6 -15.1	業務用機械器具製造業 電子部品・デバイス・電子回路製造業
1 573	1 087		41 560			-6.8	9 577	-8.3	
221	207	13 574	11 690	1 966	1 900	-8.7	1 897	-11.4	電子応用・電気計測器製造業
1 352	880	38 576	29 870	969		-6.4	7 680	-7.5	その他の電気機械器具製造業
2 816	1 374	96 550	88 824	2 523	17724	-17.3	18 143	-16.6	情報通信機械器具製造業
4 422	-2 662	95 798	65 381	996		-16.2	20 567	-13.8	輸送用機械器具製造業
4 053	-4 771	92 788	62 900	1 054		-16.0	20 075	-13.5	自 動 車・同 附 属 品 製 造 業
369	2 109	3 010	2 480	416		-21.3	493	-23.2	その他の輸送用機械器具製造業
685	3 750	8 910	7 783	599		-9.8	1 458	-10.1	その他の製造業
1 943	12 150	2 353	1 875	115		-12.0	617	-13.3	
2 685	28 669	31 008	26 801	655		-10.8	5 088	-7.7	
1 632 137	21 096 323	5 592 287	5 324 258	796 160	2 637 115	-19.4 $-1.4$	2 392 123	-14.8 $-0.7$	通     信       放     送
855	7 045	24 779	20 891	671	2524	0.7	2 539	0.8	M 情報サービス業
61	205	350	328	218		-42.0	35	-43.2	インターネット附随・その他の情報通信業
958	7 529	787	600	35	378	-4.2	418	-4.0	運輸業,郵便業
2 018	337	4 061	3 193	231	445	5.4	443	4.0	卸売業
		221	166	49		-8.2	23	-8.8	金融業、保険業
264	798	32 130	22 299	2 286		-15.4	7 476	-14.2	学術研究,専門・技術サービス業
89	93	28 497	19 265	5 836	6 757	-16.5	6 980	-15.3	
63	304	772	732	547	156	15.8	158	22.1	
112	401	2 861	2 301	450	338	-1.2	338	-1.2	技術サービス業(他に分類されないもの)
103	1 060	567	537	109	65	-0.5	61	1.9	サービス業(他に分類されないもの)

# 第3表 企業等

			 社内使用研	千空 费(倍円)		
			有 形 固 定			その他の
ملاح حج			資 産 減 価			
産業	i /4. #				11 Mal	ý <b>7</b> #
	人 件 費	原材料費	償 却 費	購 入 費	リース料	経費
	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]
全 産 業	51 254	18 917	10 491	8 395	723	40 549
(金融業,保険業を除く全産業)	51 233	18 917	10 491	8 395	723	40 547
農林水産業	16	5	3	3	0	7
鉱業,採石業,砂利採取業	41	5	60	29	1	80
建 設 業	558	146	94	123	10	321
製造業		15 727	9 063	6 989	540	35 945
食料品製造業		216	257	228		604
繊 維 工 業		177	177	140		245
パルプ・紙・紙加工品製造業 即刷・同関連業		55 45	42 98	23 48	1 10	68 94
印刷·同関連業 医薬品製造業		910	739	783	38	7 030
化  学  工  業		973	1 164	703		2 009
総 合 化 学 工 業		509	762	378		1 374
油脂・塗料製造業		103	143	151		299
その他の化学工業石油製品・石炭製品製造業		361 53	259 93	174 71	9	336 160
プラスチック製品製造業		196	110	96		298
ゴム製品製造業		137	280	265		383
窯業・土石製品製造業		241	179	179		326
鉄   鋼     非   鉄   金   属   製   造   業		296 209	148 263	109 172	8 10	461
非 鉄 金 属 製 造 業 金 属 製 造 業		114	54	36		420 127
はん用機械器具製造業		561	167	119		766
生産用機械器具製造業		811	304	292		1 089
業務用機械器具製造業		1 572	801	953	41	3 374
電子部品・デバイス・電子回路製造業電 気 機 械 器 具 製 造 業		933 1 656	631 967	408 1 001	69 39	2 025 2 746
電子応用・電気計測器製造業		371	84	87	9	496
その他の電気機械器具製造業		1 285	883	914		2 250
情報通信機械器具製造業			985	566		5 918
輸送用機械器具製造業 自動車・同附属品製造業			1 517 1 499	739 712		7 208 7 055
その他の輸送用機械器具製造業			18	27	1	153
その他の製造業		88	86	58	11	595
電気・ガス・熱供給・水道業	232	75	89	106	8	214
情 報 通 信 業	2 124	572	524	747	15	1 853
通 信 業			471	716		1 141
放     送       情報サービス業			15 38	$7 \\ 22$	0 12	39 666
インターネット附随・その他の情報通信業			30 1	1	0	8
運輸業,郵便業		107	42	1	0	184
卸费		41	28	30	_	101
				0		2
学術研究,専門・技術サービス業			584	359	_	1 834
学術・開発研究機関			572	349		1 834
専門サービス業(他に分類されないもの)			5	3	1	37
技術サービス業(他に分類されないもの)		18	7	7	15	88
サービス業 (他に分類されないもの)	24	23	4	8	0	10

# に お け る 研 究 活 動 (続き)

					_														
								研究	を行	ってレ	\る1	. 企業	美 等 🗎	当たり	り研		究	者	ŕ
自	己	担	受	ス	社	外 支	出	企業	き 等し	こおり	けるの	の社	内	使 月	月 1	人	当	たり	)
										に対っ			究					使 用	1
																	F1	区 刀	産業
研	究	費	研	究  費	砂研	究	費	社	勺 使	用研	究 (	支	出	額	) 研		究	費	₹ T
									( 支						(		出		
	(億円)			(億円)		(億円)		の」	北 率	( %	, )		(万円)			(	万円	)	
	12	7 269		12 761	l	19	451				• • •		8	5 581	1			2 443	全 産 業
	12	7 243		12 761	ı	19	447			3	.30		R	5 644	1			2 111	 
	12					13	111												
		31		1	L		1			2	.69		2	6 044	4			1 645	
		41		307	7		191			2	.99		10	4 712	2			7 043	3 鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業
		1 166		99	)		104			0	.43		5	9 027	7			2 374	<b>建</b> 設 業
		614		3 779	)	15	705			1	.09			9 302				2 429	
		2548		25			150				.03			3 614				1 867	
		1 171		35			41				.06			8 017				2 332	
		391		5			8				.87			1 020				1 852	
		388		ć			14				.29			$6\ 033$				1 636	
	1.	4 969		438		3	315				.66			2 959				5 793	
		7 972		228			644				.85			3 677				2 092	
		4 438		65			288				.54			3 666				2 432	
		1 489		5			93				.58			1 697				1 617	
		2 045		158	3		262			5	.11		3	7 973	3			1 917	
		461		69	)		20			0	.27		4	7 144	4			2 967	7 石油製品・石炭製品製造業
		1 279		S	9		55			2	.46		3	0 289	9			1 884	1 プラスチック製品製造業
		1 658		2	2		116			4	.47		5	8 077	7			2 275	ゴ ム 製 品 製 造 業
		1 423		43			22				.11		3	4 782	2			2 613	窓 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業
		1 468		82			55				.39			2 712				3 192	
		1 499		107			77				.97			7 895				2 367	
		729		7			9				.00			8 736				1 339	
		2 241		519			74				.50			$\frac{2}{392}$				2 173	
		4 359		74			345				.51			6 230				1 879	
		776		98			900				.43			5 529				2 531	
		5 868 9 909		219			300 485				.65			9 524				1 855 2 312	
		9 909 2 021		249 54			405 175				.11 .58			0.405				1 625	
		z 021 7 888		195			310				.58 .70			7 047 5 622				2 581	
		384 384		581			222				.29			3 898				1 995	
		335		977			486				.47			$7\ 132$				3 027	
		5 797 5 797		930			403				.76			7 448				3 066	
		538		47		•	83				.36			3 986				2 022	
		1 788		8			364				.09			0 963				1 838	
		1 426		104			889				.33			6 862					3電気・ガス・熱供給・水道業
		5 426		2 029			010				.98			4 611				1 982	
		2 782		1 306		1 -	438				.62			6375				4 953	
		121		799			7				.84			5 138				4 463	
		2 477		722			552				.95			$\frac{2}{5},015$				1 208	
		47		(			12				.58			5 015				1 068	
		546		(	)		169			0	.39		15	7 317	7			6 293	3 運 輸 業 , 郵 便 業
		517		8	3		80			0	.22			9 133	3			1 393	卸 売 業
		26		•••			4						1	7 358	8			1 359	) 分金 融 業 , 保 険 業
										07									
		1 430		6 413			298				.47			3 036					学術研究,専門・技術サービス業
		988 137		6 228			195 25				.70 .47			2 502 7 078				3 507 2 127	
		304		54 131			∠5 77				.47 .03			7 078 2 424				1 469	
		46		21			2			0	.64		5	0 330	0			1 218	引サービス業(他に分類されないもの)

# 第4表 非営利団体・公的機関

					非営利団体・	内部研究実施非常	営利団体・公的機関	研究関係		従 業 者		内部使用	
					公的機関数	非営利団体・			研究者		支出総額		
	学問	及び約	且織			公的機関数	総数	従業者数		当たりの研究者数		研究費	人件費
							(人)	(人)		切 九 旬 剱 (人)	(億円)	(億円)	
	総	ž	数		1 096	960	173 836	76 502	40 812	2 348	41 542	17 127	5 246
						000	110 000	10 002	10 012	2010	11 012	11 121	0 2 10
	自	然	科	学		789	161 837	71 980	38 023	2 349	36 039	16 605	4 982
学	理			学		111	19 542	14 907	6 950	3 556	6 998	4 558	1 158
	ュ			学		286	37 142	25 270	15 517	4 178	11 780	8 251	1 867
	農			学		269	29 371	22 778	10 708	3 646	3 524	2 470	1 401
	伢	7		健	123	123	75 782	9 025	4 848	640	13 737	1 326	556
問	人力	<b>ケ・社</b>	会 科	学	104	104	8 245	3 127	1 896	2 300	4 885	348	180
	教育	育学•	その	他	67	67	3 754	1 395	893	2 379	619	174	85
	非	営 利	団	体	541	436	30 821	13 457	8 097	2 627	10 664	2 551	855
組	公	的	機	関	555	524	143 015	63 045	32 715	2 288	30 878	14 575	4 390
	玉			営	31	30	11 572	5 814	3 444	2 976	3 929	2 389	356
織	公			営	450	429	28 112	20 233	11 724	4 170	2 983	1 962	1 304
	特殊	法人•独	立行政》	去人	74	65	103 331	36 998	17 547	1 698	23 966	10 224	2 730

# に お け る 研 究 活 動

				自己負担	受 入	外部支出	1非営利団体・	研 究 者			
原材料費	有形固定 資 産 購 入 費	リース料	その他の 経 費	研究費			当たりの内部 使用研究費	研 究 費	学月	問及び組織	
-				(億円)	(億円)	(億円)	(万円)	(万円)			
2 415	3 007	232	6 227	6 234	15 696	4 338	178 404	4 197	经	数 数	
2 405 132	2 978 1 140	220 66	6 020 2 062	5 978 628	12 811 4 751	1 774 732	210 450 410 603	4 367 6 558	   自		学 学 学
1 842	1 517	113	2 913	2 750	6 387	702	288 494	5 317	エ		学
191	207	16	655	1 744	994	185	91 818	2 307	農		学
240	115	25	390	856	679	155	107 805	2 735	保		健
9	7	9	145	152	223	19	33 499	1 837	人文・		学問
1	23	4	62	95	79	0	25 945	1 947	教育等	さ・そ の	他
341	330	32	993	812	2 213	308	58 518	3 151	非 営	利 団	体
2 074	2 677	200	5 234	5 422	13 483	4 030	278 156	4 455	公 的	機	関 組
1 242	85	18	688	2 236	228	55	796 226	6 936	国		営
114	158	24	363	1 816	165	16	45 745	1 674	公		営織
718	2 435	158	4 184	1 370	13 090	3 958	1572 962	5 827	特殊法人	·独立行政法	人

# 第5表 大学等

						大	学	従	業	者	研	究関係	<u> </u>						内:	部使	—— 用_		
															ı			出総額					
		学問	及び組	. 織		等	数	総		数	従	業者数	研	究	者	うち研究 本 務 者			研	究	費	人 亻	牛費
									(人)			(人)				平 伤 1		億円)	(	億円)			
		総	;	数			3 575		759	966		369 714	I	308	087	281 74		83 018		35 49	98	4	22 459
	T	/l\rc\		<del>5</del> 5.			0 010		100	300		303 115	<u> </u>	300	301	201 14	,	05 010		JJ 4.	70		22 40.
		自	然	科	学		1 411		465	095		249 357	7	205	068	183 90	3	56 536		22 89	93		12 876
		理			学		195		34	294		27 494	Į.	20	224	17 76	5	4 304		3 33	32		1 33
		エ			学		604		113	494		72 892	2	58	500	53 91	1	12 552		8 0	18		4 368
		農			学		133		23	121		16 96	-	12	519	11 24	9	2 588		1 50	)6		868
学		保			健		479		294	186		132 010	)	113	825	100 97	3	37 092		10 03	37		6 30
	,	人文	• 社 🖆	会 科	· 学		1 416		192	548		81 758	<u>,</u>	71	276	66 80	L	18 018		8 59	93		6 562
		文			学		293		57	977		21 929	)	19	249	18 67	5	4 667		2 23	30		1 779
		法			学		148		20	146		9 032	2	7	751	7 04	)	2 144		1 04	18		778
		経	済		学		427		50	286		20 960	)	18	393	17 40	)	5 668		2.54	13		1 908
問		その	他の人文	•社会	科学		548		64	139		29 834	Į.	25	883	23 66	7	5 540		2 77	72		2 09
	,	そ	D		他		748		102	323		38 602	2	32	643	31 03	3	8 464		4 0	12		3 020
		家			政		179		19	231		7 259	)	5	939	5 83	9	1 506		75	50		58
		教			育		292		40	113		17 120	)	14	677	14 15	3	3 741		1 84	11		1 43'
		そ	Ø		他		277		42	979		14 223	3	12	027	11 03	3	3 217		1 42	20		998
	t																						
組	[	玉			立		1 085		281	703		178 242	2	139	415	131 29	2	30 004		15 5	10		8 123
	2	公			立		220		49	582		25 030	)	22	067	18 84	3	5 035		1 84	19		1 354
織	ź	私			立		2 270		428	681		166 442	2	147	505	131 60	5	47 979		18 13	39		12 982

# に お け る 研 究 活 動

				自己負担	受 入	外部支出	1 大 学 等	研究本務者				
	有形固定		その他の					1 人 当 たり				
原材料費		リース料		研究費	研究費	研究費	使用研究費	の内部使用	7	学問及び	:組織	
	購入費		経 費	(億円)	(億円)	(億円)	(万円)	研 究 費 (万円)				
2 335	4 083	507	6 115	29 356	6 740	206	99 295	1 260		総	数	
2 157	3 224	417	4 220	17 790	5 631	186	162 248	1 245	自	然 科	学	
333	763	102	799	2 559	892	75	170 864	1 876	理		学	
655	1 299	225	1 470	6 162	2 048	50	132 748	1 487	工		学	
145	196	7	290	1 170	370	21	113 245	1 339	農		学	
1 024	966	82	1 661	7 898	2 322	40	209 545	994	保		健	学
78	526	65	1 362	7 848	783	13	60 682	1 286	人 文	· 社 会	科 学	
22	121	15	293	2 050	187	2	76 101	1 194	文		学	
8	69	7	186	932	121	1	70 804	1 487	法		学	
17	181	23	414	2 347	206	2	59 565	1 461	経	済	学	
31	156	20	468	2 519	269	7	50 576	1 171	その	他の人文・	社会科学	問
100	334	25	533	3 718	325	7	53 636	1 293	そ	Ø	他	
21	49	5	91	693	59	0	41 923	1 285			政	
44	140	8	213	1 736	119	5	63 057	1 301	教		育	
36	145	12	229	1 290	148	2	51 273	1 287	そ	0	他	
1 460	2 479	314	3 134	11 590	4 386	183	142 947	1 181	国		立	組
77	146	15	258	1 604	274	5	84 043	981	公		<u> </u>	
798	1 450	170	9 799	16 161	2 000	10	70 000	1 970	<b>壬</b> /		<u> </u>	織
198	1 459	178	2 723	16 161	2 080	18	79 908	1 378	17A		1/.	祁联

# 第6表 特定目的別研究費

(100万円)

	1							(100万円 <u>)</u> 「
調査の対象別	ライフ	情報通信	環	物質・材料	ナノ	エネルギー	宇宙開発	海洋開発
産業及び組織	サイエンス		<i>5</i> k <i>5</i> u	70 英 竹竹	テクノロジー		1 III hii hii	14 11 111 11
総数数	2 705 430	2 676 119	1 040 725	719 541	187 775	965 646	245 459	96 517
企業等	1 385 964	2 428 725	833 060		120 886	587 184	29 839	
農林水産業	357	2 120 120	- 055 000	010 013	120 000	2	0	
		_	63	1 203	560	5 955	_	6 003
建 設 業		8 776	10 767		475	9 000	200	
E		2 018 788	628 364		101 703	439 972	18 024	2 494
		2 010 700	995		101 703	270	10 024	172
食     料     品     製     造     業       繊     維     工     業		13 186	4 575		2 379	2 813	10	
		355	807			272	10	030
			3 603	1 140 883	158 2 060	585	_	_
		5 735 373	109		130	481		11
							09	
		26 390	42 540		16 758	14 258	83	130
総合 化 学 工 業		10 361	35 134		5 622	10 471	_	_
油脂・塗料製造業		3 581	6 480		1 574	2 324	-	100
その他の化学工業		12 448	926		9 563	1 462	83	130
石油製品・石炭製品製造業		509	14 488	4 265	1 497	19 980	_	-
プラスチック製品製造業	2 712	7 819	3 489	13 603	1 427	2 778	100	26
ゴ ム 製 品 製 造 業		3 222	6 144	8 102	896	352	108	_
窯業・土石製品製造業		5 154	10 782		2 581	8 219	8	
数 鋼 業 11. 44. 45. 15. 15. 15. 15. 15. 15. 15. 15. 15. 1		2 815	8 446		2 364	15 934	11	257
非鉄金属製造業		21 677	6 054	32 551	6 783	17 649	_	_
金属製品製造業		942	1 586		1 321	1 583	9	
はん用機械器具製造業		36 480	24 199		747	44 567	14 282	
生産用機械器具製造業		18 039	19 033		25 168	15 379	2	36
業務用機械器具製造業	58 008	426 219	3 046		4 105	810	_	_
電子部品・デバイス・電子回路製造業	2 899	302 219	26 427	28 582	15 952	17 796		
電気機械器具製造業	19 555	128 102	58 606		8 750	14 163		_
電子応用・電気計測器製造業		24 909	1 629		2 508	36		_
その他の電気機械器具製造業		103 193				14 126		
情報通信機械器具製造業		842 378	14 499		5 268	46 346		
輸送用機械器具製造業		129 070			1 158	215 201	811	
自動車・同附属品製造業		125 675			105	203 022		
その他の輸送用機械器具製造業		3 395			1 053	12 179		
その他の製造業		48 103		6 449	3 539	537	6	
電気・ガス・熱供給・水道業		2 022	10 121		100	46 782	_	11
情報 通信 業		348 747	723	13	8	24		
通		145 829	87	_	_	_	9 248	
放 送 業		1 472	_	_	_	_	207	_
情報サービス業		199 159	636	13	8	24	2 161	_
インターネット附随・その他の情報通信業		2 287	_	_	_	_	_	_
運輸業,郵便業		1 343		1	_	131	_	15
カ 売 業		6 609	1 911	712	832	1 323	_	_
金融業、保険業		54	_	_	- 	-	_	_
学術研究,専門・技術サービス業		40 511	180 996		17 188			554
学術・開発研究機関		28 504			17 166			20
専門サービス業(他に分類されないもの)	277	178	199		_	358	_	534
技術サービス業(他に分類されないもの)	24	11 830	139		22	720	_	_
サービス業(他に分類されないもの)	68	1 874	92		20	28	_	_
非 営 利 団 体・公 的 機 関		99 064		84 340	20 223	316 932		
非 営 利 団 体		10 400			3 383	44 361		
以 的 機 関	286 402	88 664			16 839	272 571	201 873	69 908
国	31 774	1 628	1 374		432	393		_
公	78 643	2 666			2 127			
特殊法人・独立行政法人	175 985	84 370	74 194		14 281	270 698		
大 学 等	967 004	148 331	93 218		46 666	61 530	7 882	14 327
国立	483 945	97 602	63 966		37 114	51 155		
公	69 832	7 858	4 646		2 653	1 439		
私 立	413 228	42 872	24 607	20 898	6 900	8 936	1 661	1 822

第7表 産業,州別国際技術交流(技術貿易)

	輸出額			輸入額			
産業	(億円)	うちアジア (西アジアを除く)	うち北アメリカ	うちヨーロッパ	(億円)	うち北アメリカ	うちヨーロッパ
全 産 業	20 153	8 384	7 794	2 888	5 349	3 967	1 284
農林水産業	_	_	_	-	_	_	_
鉱業,採石業,砂利採取業	8	_	8	0	0	0	_
建 設 業	9	7	0	1	3	0	2
製 造 業	19 676	8 211	7 677	2 746	5 108	3 837	1 192
食料品製造業	158	65	32	40	83	62	21
繊 維 工 業	70		26	19	12	4	8
パルプ・紙・紙加工品製造業	9		2	4	2	0	1
印 刷 · 同 関 連 業	11	10	0	0	7	1	6
医 薬 品 製 造 業	2 612	37	1 688	881	449	274	168
化 学 工 業	580	391	78	97	308	229	78
総合化学工業	447	295	60	83	101	48	52
油脂・塗料製造業	87	70	9	8	7	5	1
その他の化学工業	46	26	9	7	201	176	25
石油製品・石炭製品製造業	10	8	1	0	13	7	6
プラスチック製品製造業	139	107	15	16	10	4	7
ゴム製品製造業	394	159	101	98	25	21	3
窯業・土石製品製造業	883	836	13	26	121	116	5
数 鋼 業 11. 44. 45. 15. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14	68	34	21	6	11	8	3
非鉄金属製造業	93	76	11	7	23	(	16
金属製品製造業	17	14	2	17C	3	110	2
はん用機械器具製造業生産用機械器具製造業	454	250	21	176	155	110	42
	328 381	164	46	114	104	75	28
業務用機械器具製造業 電子部品・デバイス・電子回路製造業	381 406	180 351	114	87	165 180	131	29 43
電気機械器具製造業	400 857	404	45 359	10 75	355	120 259	80
電子応用・電気計測器製造業	130	25	102	3	85	75	9
その他の電気機械器具製造業	726	379	256	72	270	185	70
情報通信機械器具製造業			792	256	2 507	2 097	382
輸送用機械器具製造業	9 721	3 753	4 260	809	349	120	227
自動車・同附属品製造業	9 703		4 259	806	148	71	76
その他の輸送用機械器具製造業	17		1 203	3	201	49	152
その他の製造業	161	78	51	26	224	190	34
電気・ガス・熱供給・水道業	20		0	1	5	5	0
情報通信業	262		100	130	141	117	7
通信業	8		4	1	_	_	_
放	0		_	0	_	_	_
情報サービス業	240		95	125	134	114	5
インターネット附随・その他の情報通信業	15		1	4	7	4	2
運輸業,郵便業	2	0	_	0	_	_	_
卸	12	9	2	1	88	7	81
金融業、保険業	_	_	_	_	2	0	1
学術研究,専門・技術サービス業	163	109	6	9	2	1	0
学 術・ 開 発 研 究 機 関	87	86	1	1	1	0	0
専門サービス業(他に分類されないもの)	64	20	5	5	1	1	_
技術サービス業(他に分類されないもの)	12	4	0	3	1	_	0
サービス業(他に分類されないもの)	2	2	0				

参 考

調査の概要

用 語 の 説 明

### 調査の概要

#### 1 調査の目的及び沿革

科学技術研究調査は、我が国における科学技術に関する研究活動の状態を調査し、科学技術 振興に必要な基礎資料を得ることを目的とする統計法(平成19年法律第53号)に基づく基幹統 計調査である。

この調査は、昭和28年以降毎年実施しており、今回は58回目の調査である。

(最近の主な改正点)

平成9年調査「サービス業」のうち「ソフトウェア業」を調査対象産業に追加

平成11年調査「特定目的別研究費」のうち「ライフサイエンス」及び「エネルギー」を調査事項に追加

平成14年調査 ア 調査対象区分を「会社等」及び「研究機関」を「企業等」及び「非営利団体・公的機関」に変更

イ「卸売業」、「金融・保険業」及び「サービス業」の一部を調査対象産業に追加、標本設計の変更、調査事項の追加・変更等

平成15年調査 日本標準産業分類の改定(平成14年3月)を踏まえた新区分に結果表章を変更

平成20年調査 日本標準産業分類の改定(平成19年11月)を踏まえた新区分に結果表章を変更

#### 2 調査の時期

従業者数及び資本金は「平成22年3月31日現在」,売上高,研究費などの財務事項は「平成22年3月31日又はその直近の決算日から遡る1年間の実績」である。

#### 3 調査の対象及び単位

調査の対象は、「企業等」、「非営利団体・公的機関」及び「大学等」である。 調査単位は以下のとおりである。

企業等:法人

非営利団体・公的機関:法人及び研究機関

大学等:大学の学部(大学院の研究科を含む。),短期大学,高等専門学校,大学附置研究所,大学附置研究施設,大学共同利用機関法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構

#### 4 主な調査事項

- (1) 資本金、総売上高、営業利益高 (企業等のみ)
- (2) 支出総額(非営利団体・公的機関,大学等のみ)
- (3) 従業者総数(企業等, 非営利団体・公的機関のみ)
- (4) 研究実施の有無(企業等, 非営利団体・公的機関のみ)
- (5) 大学等の種類 (大学等のみ)
- (6) 研究内容の学問別区分 (非営利団体・公的機関、大学等のみ)
- (7) 研究関係従業者数 (研究者, 研究補助者, 技能者, 研究事務その他の関係者)

(企業等, 非営利団体・公的機関のみ)

- (8) 従業者数(研究者,研究補助者,技能者,研究事務その他の関係者,研究以外の業務に従事する従業者)(大学等のみ)
- (9) 研究者 (大学等は本務者) のうち博士号取得者数
- (10) 研究者(大学等は本務者)の専門別内訳
- (11) 採用·転入, 転出研究者数
- (12) 内部使用研究費(人件費,原材料費,有形固定資産の購入費,リース料,その他の経費)
- (13) 有形固定資産の減価償却費 (企業等のみ)
- (14) 性格別研究費(基礎研究,応用研究,開発研究)
- (15) 製品・サービス分野別研究費 (資本金1億円以上の企業等のみ)
- (16) 特定目的別研究費 (資本金1億円以上の企業等, 非営利団体・公的機関, 大学等)
- (17) 外部から受け入れた研究費
- (18) 外部へ支出した研究費
- (19) 国際技術交流の相手先企業の国籍名及び対価(受取,支払)額(企業等のみ)

#### 5 調査の方法

総務省統計局が調査対象に調査票を郵送(5月中旬)し、記入された調査票を郵送又はインターネットにより回収する方法で実施した。

#### 6 抽出方法

調査対象のうち、企業等は、平成18年事業所・企業統計調査の結果及び過去の調査結果から 作成した母集団名簿に基づき、研究活動の有無・資本金階級(8区分)及び産業(40区分)の 各層から所要の企業数を抽出した。非営利団体・公的機関は、各府省庁及び地方公共団体に依 頼して作成した資料に基づき対象とした。大学等は、文部科学省公表の資料に基づき国内全て の大学等を対象とした。

#### 7 調査の対象数と回収率

平成22年調査では、企業等約13,400、非営利団体・公的機関約1,100及び大学等約3,600の合計約18,200客体を調査対象とし、そのうち約88%(企業等は約83%、非営利団体・公的機関は約100%、大学等は約100%)を回収した。

#### 8 結果の推計方法

企業等については、研究活動の有無、資本金階級及び産業を層として、平成18年事業所・企業統計調査の結果や過去の調査結果を基に作成した母集団名簿の企業数をベンチマークとして推定した。

### 用語の説明

#### 1 調査の対象

#### (1) 企業等

「農業,林業」,「漁業」,「鉱業,採石業,砂利採取業」,「建設業」,「製造業」,「電気・ガ ス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業のうち各種商品 卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械 器具卸売業、その他の卸売業」、「金融業、保険業のうち銀行業、貸金業、クレジットカード 業等非預金信用機関,金融商品取引業,商品先物取引業,補助的金融業等,保険業(保険媒 介代理業,保険サービス業を含む)」,「学術研究,専門・技術サービス業のうち学術・開発 研究機関,専門サービス業(他に分類されないもの),技術サービス業(他に分類されない もの)」及び「サービス業(他に分類されないもの)のうち職業紹介・労働者派遣業、その 他の事業サービス業」(以上日本標準産業分類(平成19年11月改定)による。)を主たる事業 とする資本金1000万円以上の会社法(平成17年法律第86号)に規定する会社,特殊法人等並 びに独立行政法人(非営利団体・公的機関及び大学等に含まれるものを除く。)である。な お、ここでの「特殊法人等」は、独立行政法人等登記令(昭和39年政令第28号)の別表に記 載されている法人で,産業連関表において生産活動主体が「産業」に分類されている法人で ある。「独立行政法人」は、特殊法人等整理合理化計画(平成13年12月19日閣議決定)によ り独立行政法人となった法人のうち,独立行政法人となる前に産業連関表において生産活動 主体が「産業」に分類されていた法人である。

#### (2) 非営利団体·公的機関

人文・社会科学,自然科学等に関する試験研究又は調査研究を行うことを目的とする国・ 公営の研究機関,特殊法人等,独立行政法人(企業等及び大学等に含まれるものを除く。) 及び営利を目的としない民間の法人である。

#### (3) 大学等

学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく大学の学部(大学院の研究科を含む。),短期大学,高等専門学校,大学附置研究所,大学附置研究施設,国立大学法人法(平成15年法律第112号)に基づく大学共同利用機関法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構である。

#### 2 研究

#### (1) 研究

事物・機能・現象等について新しい知識を得るために、又は既存の知識の新しい活用の道を開くために行われる創造的な努力及び探求をいう。

ただし、企業等及び非営利団体・公的機関の場合は、「製品及び生産・製造工程等に関する開発や技術的改善を図るために行われる活動」も研究業務としており、研究業務に類似するものとの区分は、以下のとおりである。

#### <研究業務とする活動>

① 研究所・研究部等で行われる本来的な活動

ここで,本来的な活動とは,研究に必要な思索,考案,情報・資料の収集,試作,実験,検査,分析,報告等をいう。

したがって、研究の実施に必要な機械・器具・装置等の工作、動植物の育成、文献調 査等の活動も含む。

- ② 研究所以外,例えば,生産現場である工場等では,上記の活動,パイロットプラント,プロトタイプモデルの設計・製作及びそれによる試験の活動
- ③ 研究に関する庶務・会計等の活動 社内(内部)で研究を実施していなくても委託研究等のために外部へ研究費を支出す ることは研究活動とする。

#### <研究業務としない活動>

研究所や工場等の生産現場で行われる次のような活動

- ① 生産の円滑化を図るための生産工程を常時チェックする品質管理に関する活動並びに 製品、半製品、生産物、土壌・大気等の検査、試験、測定及び分析
- ② パイロットプラント,プロトタイプモデル等による試験研究の域を脱して,経済的生産のための機器設備等の設計
- ③ 一般的な地形図の作成又は地下資源を探すための単なる探査活動及び地質調査
- ④ 海洋調査・天体観測等の一般的データ収集
- ⑤ 特許の出願及び訴訟に関する事務手続
- ⑥ 一般従業者の研修・訓練等の業務

#### (2) 学問別研究(「自然科学部門」,「人文·社会科学部門」等)

非営利団体・公的機関及び大学等については、組織における主な研究の内容を「文学」、「法学」、「経済学」、「社会学」、「その他の人文・社会科学」、「理学」、「工学」、「農学」、「保健」、「家政学」、「教育学」及び「その他」の学問別で区分している(「法学」及び「家政学」は大学等のみ、「社会学」は非営利団体・公的機関のみ)。

- ① 「自然科学部門の研究」とは、上記のうち理学、工学、農学及び保健を主たる研究内 容とする組織の研究をいう。
- ② 「人文・社会科学部門の研究」とは、上記のうち文学、法学、経済学、社会学及びその他の人文・社会科学を主たる研究内容とする組織の研究をいう。
- ③ 「その他の研究」とは、上記のうち家政学、教育学及びその他を主たる研究内容とする組織の研究をいう。

#### (3) 性格別研究(基礎,応用,開発)

企業等,非営利団体・公的機関及び大学等が社内(内部)で使用した研究費のうち,自然科学(理学,工学,農学及び保健)に使用した研究費を「基礎」,「応用」及び「開発」に区分している。

なお、この性格別研究費総額を「自然科学に使用した研究費」としている。

#### ① 基礎研究

特別な応用,用途を直接に考慮することなく,仮説や理論を形成するため,又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいう。

#### ② 応用研究

基礎研究によって発見された知識を利用して、特定の目標を定めて実用化の可能性を 確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して、新たな応用方法を探索する研究 をいう。

#### ③ 開発研究

基礎研究,応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり,新しい材料,装置,製品,システム,工程等の導入又は既存のこれらのものの改良を狙いとする研究をいう。

### 3 研究実施企業等、非営利団体・公的機関

(1) 研究を行っている企業等、非営利団体・公的機関

社内(内部)で研究費を使用し、又は外部に研究費を支出した企業等及び非営利団体・公的機関をいう。

#### (2) 内部研究実施企業等, 非営利団体・公的機関

社内(内部)で研究費を使用した企業等及び非営利団体・公的機関をいう(受託研究,自 費研究,他費研究を問わない。)。

なお、大学等については、全ての調査対象において研究を行っているものとする。

#### 4 従業者

#### (1) 従業者総数

企業等,非営利団体・公的機関及び大学等に所属する全ての従業者をいう。有給役員,常 勤職員及び臨時・日雇の者で1か月以上にわたって雇用されている者を全て含む。

#### (2) 研究関係従業者

従業者のうち研究業務に従事する者をいい、研究者、研究補助者、技能者及び研究事務その他の関係者の四つに分類される。

企業等及び非営利団体・公的機関については、実数と記載のない項目は「実数に業務のうち研究関係業務に従事した時間の割合を乗じた人数」である。

#### ① 研究者

大学(短期大学を除く。)の課程を修了した者(又はこれと同等以上の専門的知識を 有する者)で、特定の研究テーマをもって研究を行っている者をいう。

ア 企業等及び非営利団体・公的機関

- 主に研究に従事する者 研究関係業務に従事した時間が主である者をいう。
- 研究を兼務する者 研究関係業務に従事した時間が主でない者をいう。

#### イ 大学等

本務者

内部で研究を主とする者をいう。

兼務者

外部に本務を持つ研究者をいう。

#### ② 研究補助者

研究者を補佐し、その指導に従って研究に従事する者をいう。

③ 技能者

研究者、研究補助者以外の者であって、研究者、研究補助者の指導及び監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者をいう。

④ 研究事務その他の関係者

上記以外の者で、研究関係業務のうち庶務、会計、雑務等に従事する者をいう。

#### (3) 採用・転入研究者(実数)

研究関係従業者のうち研究者(大学等の場合は、教員及び医局員・その他の研究員)で、 外部から加わった者をいう。

#### (4) 転出研究者(実数)

研究関係従業者のうち研究者(大学等の場合は、教員及び医局員・その他の研究員)で、 外部に転出した者をいう。

#### (5) 専門別研究者(実数)

研究関係従業者のうち研究者(大学等の場合は、研究本務者)を現在の研究(業務)内容によって、専門的知識別に分類した研究者をいう。

#### 5 収 支

#### (1) 総売上高

製品又は商品、半製品、副産物、その他の棚卸し品の総売上高、加工料収入、役務提供による営業収入の総額をいう。

#### (2) 営業利益高

企業等の平成21年度の総売上高から売上原価、一般管理費及び販売費を除いた額をいう。

#### (3) 支出総額

非営利団体・公的機関及び大学等が平成21年度に支出した総額をいう。 研究以外の業務のための支出額も含む。

#### 6 研究費

#### (1) 内部使用研究費

企業等,非営利団体・公的機関及び大学等の社内(内部)で使用した研究費で,人件費,原材料費,有形固定資産の購入費(又は有形固定資産の減価償却費),リース料及びその他の経費をいう。

また,資金面から見た場合は,自己資金及び外部から受け入れた資金のうち,社内(内部)で使用した研究費は含み,委託研究(共同研究を含む。)等の外部へ支出した研究費は含まない。

#### ① 支出額

研究のために要した人件費,原材料費,有形固定資産の購入費,リース料及びその他 の経費の合計をいう。

#### ② 費用額

上記の支出額から有形固定資産の購入費を除き、有形固定資産の減価償却費を加えた

額をいう。

#### (2) 費目別研究費

① 人件費

研究関係の全従業者を雇用するために必要な経費(給与,賞与,各種手当,退職金, 福利厚生費,社会保険料の雇用主負担分等)をいう。

② 原材料費

研究のための原材料費の他,試作品費,消耗器材費,実験用小動物の餌代,外部に製作を依頼した試作品,実験用模型等の費用をいう。

③ 有形固定資産の購入費

研究に必要な全ての有形固定資産(土地・建物,構築物,船舶,航空機並びに耐用年数1年以上かつ取得価額が10万円以上の機械,装置,車両,その他の運搬具,工具・器具及び備品)の購入に要した費用をいう。

④ リース料

研究のためにリース契約に基づいて支払った金額(土地・建物の賃借、短期間のレンタル、チャーター等は含まない。)をいう。

⑤ その他の経費

その他の研究に必要な経費で、固定資産とならない少額の装置・備品等の購入費、印 刷費、図書費、外部に委託した試験・検査等の費用、旅費、光熱水道費、通信費、保険 料、賃貸料等の経費をいう。

⑥ 有形固定資産の減価償却費

研究のために使用した全ての有形固定資産に対する平成21年度の減価償却費の総額 をいう。

#### (3) 社外(外部)支出·受入研究費等

① 外部支出研究費

社外(外部)へ研究費として支出した金額(委託費, 賦課金等名目を問わない。)をいう。

② 受入研究費

社外(外部)から研究費として受け入れた金額(受託費,補助金,交付金等名目を問わない。)をいう。

③ 自己負担研究費

社内(内部)で使用した研究費のうちの自己資金と、外部へ支出した研究費のうちの自己資金を合わせた金額をいう。

#### (4) 性格別研究費

社内(内部)で使用した研究費(支出額)のうち、自然科学に使用した研究費を基礎、応 用及び開発に区分した研究費をいう。

#### (5) 製品・サービス分野別研究費

資本金1億円以上の企業等について、社内で使用した研究費(支出額)を製品・サービスの研究分野別に区分した研究費をいう。

#### (6) 特定目的別研究費

資本金1億円以上の企業等,非営利団体・公的機関及び大学等が,社内(内部)で使用し

た研究費(支出額)のうち、「ライフサイエンス分野」、「情報通信分野」、「環境分野」、「物質・材料分野」、「ナノテクノロジー分野」、「エネルギー分野」、「宇宙開発分野」及び「海洋開発分野」に使用した研究費をいう。

#### (7) 支出源別内部使用研究費

社内(内部)で使用した研究費を支出元ごとに分類した研究費をいう。

① 国•地方公共団体

国の機関, 地方公共団体の施設, 国・公立大学, 国・公営の研究機関等から受け入れた研究費をいう。

② 民間

会社、私立大学、非営利団体等から受け入れた研究費をいう。

③ 外国

外国の組織から受け入れた研究費をいう。

#### (8) 研究者1人当たりの研究費

平成21年度の研究費(支出額)を平成22年3月31日現在の研究者数で除して算出したものをいう。

#### 7 国際技術交流

外国との間における特許権、ノウハウの提供や技術指導等、技術の提供又は受入れをいい、 技術貿易ともいう。

#### (1) 技術輸出·輸入額

国際技術交流に係る対価受取額又は支払額をいう。

本概要では州別に掲載している。各州に含まれる国は次のとおりである。

アジア(西アジアを除く。) …インド、インドネシア、韓国、タイ、中国、台湾、

パキスタン、フィリピン、マレーシア、シンガポール等

西アジア ……サウジアラビア、トルコ等

北アメリカ ……アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ等

南アメリカ ………ブラジル等

ヨーロッパ………イギリス、イタリア、オランダ、スイス、スウェーデン、

スペイン, デンマーク, ドイツ, フランス, ベルギー,

ポーランド等

アフリカ ………南アフリカ等

オセアニア ………オーストラリア等

#### (2) 親子会社

親会社とは、当該会社の議決権の50%を超える分を所有する会社をいう。

子会社とは、当該会社が50%を超える議決権を所有する会社をいう。当該会社とその子会 社を合わせて50%を超える議決権を所有する会社を含む。50%以下であっても当該会社が経 営を実質的に支配している会社を含む。

#### <問い合わせ先>

総務省 統計局 統計調査部 経済統計課 科学技術研究調査係

〒162-8668 東京都新宿区若松町19番1号

電 話: 03-5273-1169 (ダイヤルイン)

FAX: 03-5273-1498

URL: http://www.stat.go.jp/data/kagaku/2010/index.htm

政府統計の総合窓口 (e-Stat) URL: http://www.e-stat.go.jp/

この冊子は、次のURLからダウンロードできます。

http://www.stat.go.jp/data/kagaku/2010/22gaiyo2.htm

\* 結果の概要は、統計メールニュースでも配信しています。 メールニュースのお申込みは、統計局ホームページから。

統計データを引用・転載する場合には、出典(府省名、統計調査名)の表記をお願いします。